HITACHI

日立照明器具無線調光制御システム

操作ガイド

本製品は920MHz帯特小電力無線を搭載しています。専用タブレットにUSB無線通信器を接続し、コントローラー、照明器具と無線通信を行うことで、専用アプリを使って以下のサービスをご利用できます。

専用アプリ
日立無線調光制御システムアプリ

1. エリア・ゾーン調光制御
2. タイムスケジュール制御
3. 一括調光制御
4. 明るさセンサー連動
5. PWM連動

もくじ

使用上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
日立無線調光制御システムとは・・・・・・・・P2
新規システム作成手順 ・・・・・・・・・・・・・・P6
画面ごとの操作手順 ・・・・・・・・・・・・・・P10
ケース別操作手順 ・・・・・・・・・・・・・・・P35
「ご相談窓口」・・・・・・・・・・・・・・・・ 裏表紙

お客様の安全のため、
・本書の「使用上のご注意」
・本製品に同梱されている取扱説明書の「ご注意」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
またお読みになった後は、取扱説明書とともに大切に保管してください。

※本書の内容に関しては、将来予告なしに変更されることがあります。タブレット端末やAndroidのバージョンアップなどにより本書の画像や一部操作方法がお客様ご使用のものと異なる場合があります。

3-R7476-C(R2)

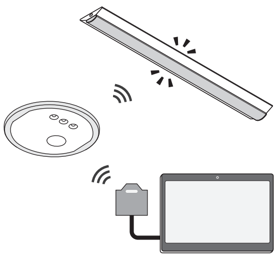
使用上のご注意

⚠警告

●電波が影響を及ぼすおそれがあるため、ペースメーカー・植込み型除細動器・医療電気機器などから22㎝以上離す

タブレットに関するご注意

●タブレット操作中にUSB無線通信器の抜き差しはしないでください。
●タブレット画面消灯時間の設定は10分以上にしてください。（出荷時の設定は10分です）
●タブレットの取り扱いについては同梱されているタブレットメーカーの取扱説明書をご確認ください。
●タブレットは日立無線調光制御システム専用です。Androidのバージョンアップ、アプリをインストール、他機器との接続をした場合、動作の保証はできません。
●タブレット内のデータが消失しても保証でき兼ねます。データの消失に伴う損害が発生した場合であっても、当社は一切の責任を負い兼ねますのでご了承ください。
●タブレットの故障・不具合・誤動作などにより生じた損害に対しては、当社は一切の責任を負い兼ねますのでご了承ください。
●タブレット本体の設定を変更すると、表示や動作がおかしくなる場合があります。
●本アプリを他のアプリが起動した状態で使用すると、誤動作の原因となります。
●タブレットを初期化すると本アプリが消去され、データも消失しますのでご注意ください。
●タブレットは第三者から操作されないよう、スクリーンロック機能をご利用ください。
●タブレットは盗難・紛失しないようにしっかり管理してください。
●本アプリの解析・改ざんなどの不正行為を行わないでください。
●本アプリは位置情報の収集を行いません。



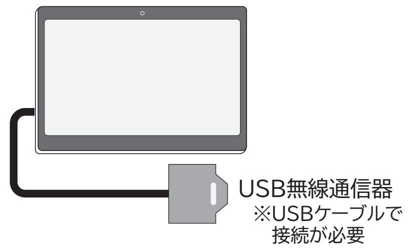
無線調光制御システムに関するご注意

●コントローラーや照明器具は、接続できる台数や通信範囲が制限されています。コントローラ―の取扱説明書を参照し、 接続台数や範囲を確認してください。
●コントローラーとの通信ができない場合は、コントローラーの電源を切り、5秒以上時間をあけて電源を入れ直してください。
●コントローラーや照明器具のスキャン中は他の操作をしないでください。
●明るさセンサ―を設定している場合、レイアウト変更や照明環境を変更した際は、必ず「明るさセンサ―の設定」をし直してください。
●本アプリは器具仕様の調光下限値(例：約20%)より低い値に設定できますが、実際の調光下限は器具仕様(例：約20%)になります。
●個別に手動操作できるよう、コントローラーと照明器具の電源スイッチを分けてください。
●コントローラーの電源が遮断されたり通信が遮断された場合でも、設定は保持されます。
●点灯や消灯、調光などの動作にバラツキが生じることがあります。
●コントローラーの時刻はタブレットから設定できますが、通信上のタイムラグで時刻がずれるおそれがあります。
●タブレットの時刻を補正してから、コントローラーの時刻を合わせてください。
●コントローラーの時計精度は月差±30秒以下ですが、定期的に時刻設定してください。
●システムに登録されているゾーン数が多い(500ゾーン以上)場合や無線信号の混信が発生した場合は、照明器具の動作がばらついたり、動作遅延が発生する場合があります。対策として以下をお試しください。
・無線チャンネル設定を変更する
・始業時間、開店時間などのスケジュール切替は、切替時刻から５分程度余裕をもって設定する

日立無線調光制御システムとは

無線調光制御システムは、タブレットでコントローラーを介してエリアや時間帯などで調光制御をすることができます。

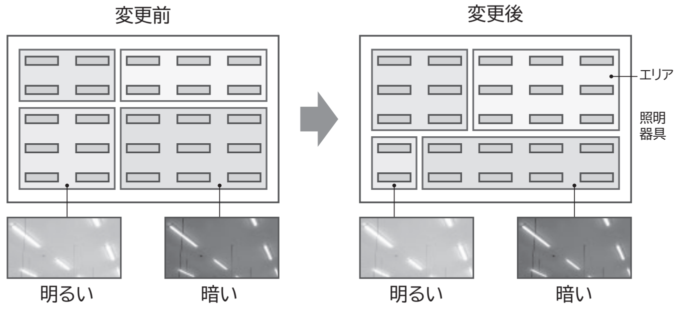
無線調光制御システムでできる調光制御



タブレットにインストールしている専用アプリケーション
「日立 照明器具 無線調光制御システムアプリ」で制御できます。

1. エリア・ゾーン調光制御

エリアごとに明るさを設定できます。また、設定エリアを自由に変更できます。



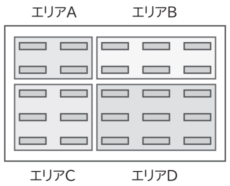
2.タイムスケジュール制御

エリアごとのタイムスケジュールに合わせて、任意設定した調光レベルで調光します。

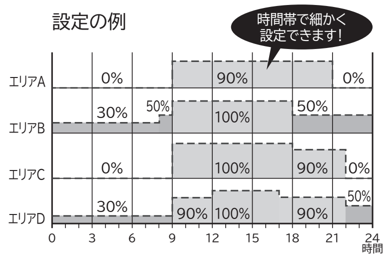
フロア内を
売り場などで
エリア分け

エリアごとに、明るさを
時間帯で調節(調光)

エリア分けの例



設定の例

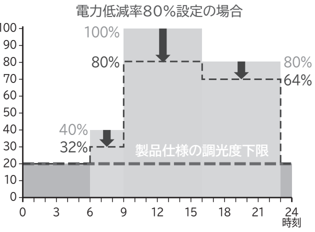


3. 一括調光制御

使用電力のひっ迫時、さらなる節電をしたい時など、全エリアの照明器具を一括で調光制御します。

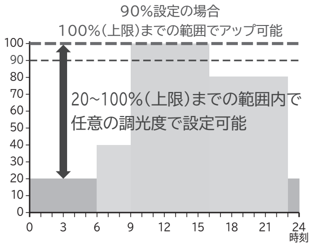
減光モード

使用電力のひっ迫時などで、さらなる節電をしたい時などに、現在設定されている明るさから、20%や30%などの比率で一律に下げることができます。



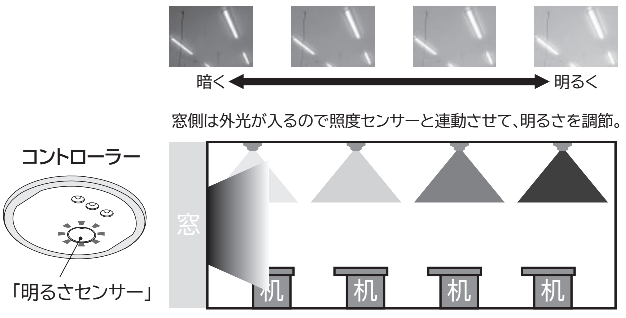
強制モード

店舗内など、一斉に明るさを変更したい時に、強制的に変更できます。



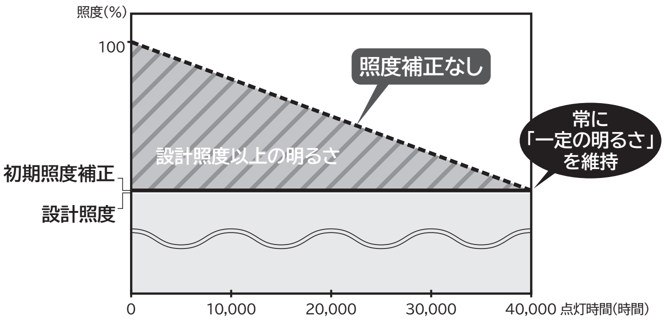
4. 昼光利用

窓から入射する昼間の自然光を有効に活用し、明るさセンサー(コントローラーに内蔵)により設定したエリアの照明をその場の明るさに応じて自動で調光します。



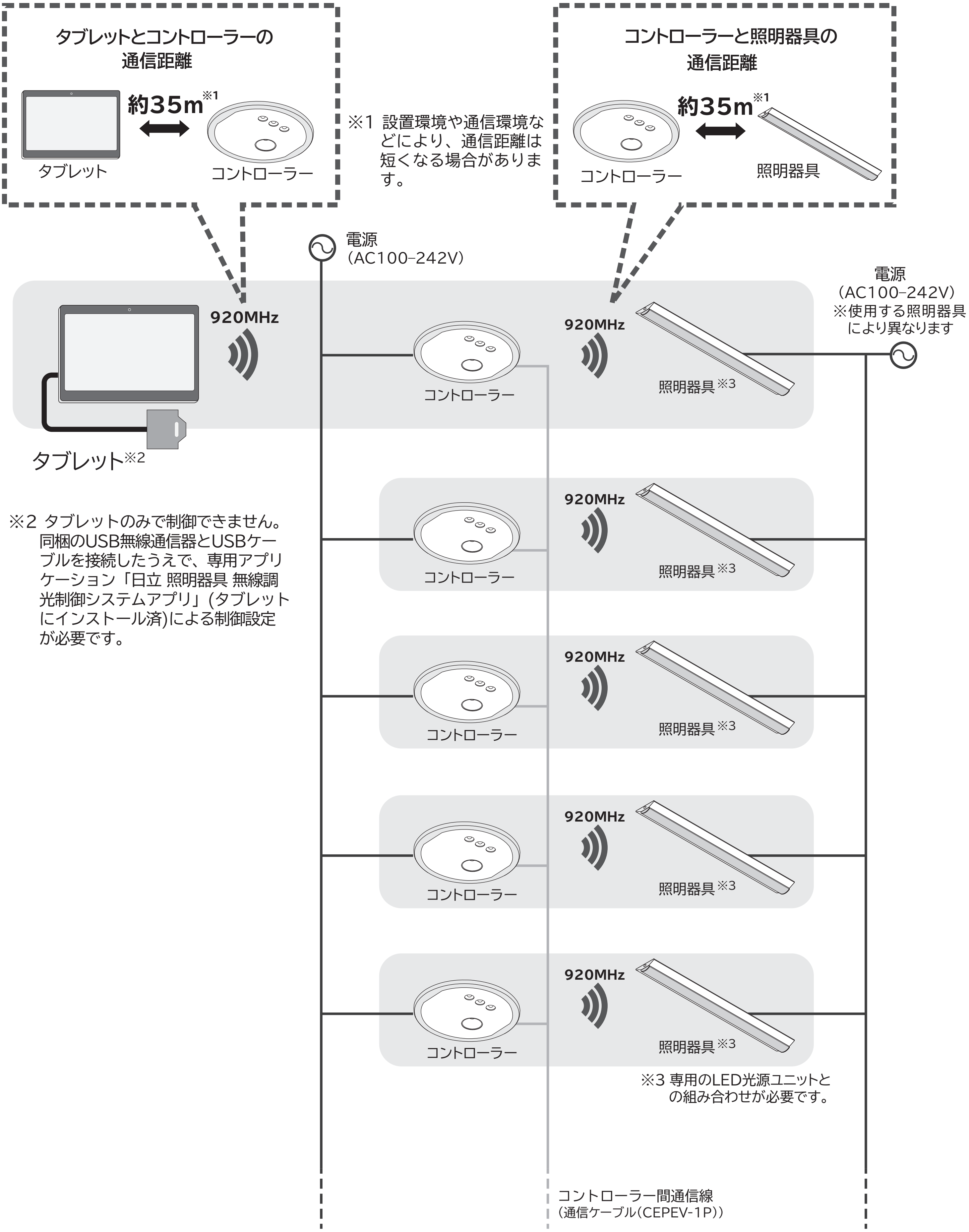
5. 初期照度補正機能

点灯初期は設計照度以上の明るさがでています。点灯初期の明るさを調光により制御(設計照度を考慮して明るさを自動で調整)することで、常に一定の明るさを維持し、消費電力を抑えます。

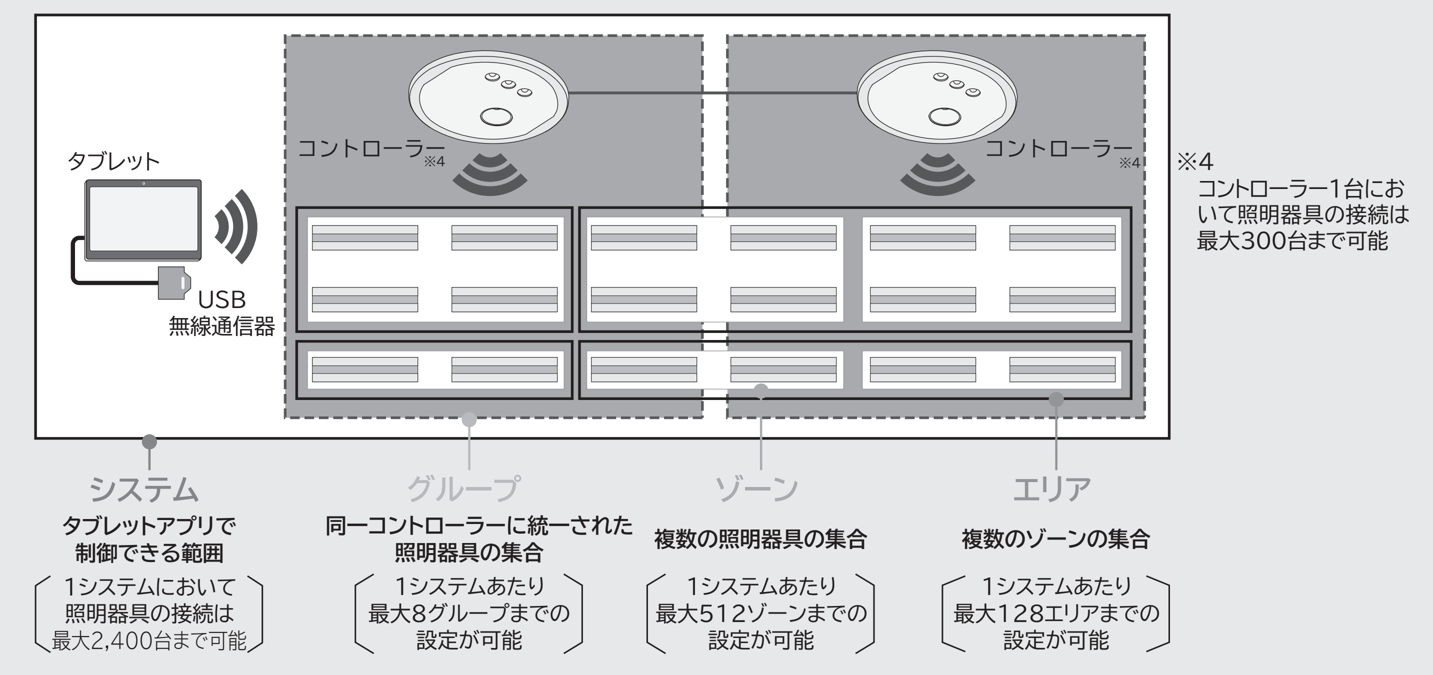


他、外部入力信号による制御なども行えます。

システム構成



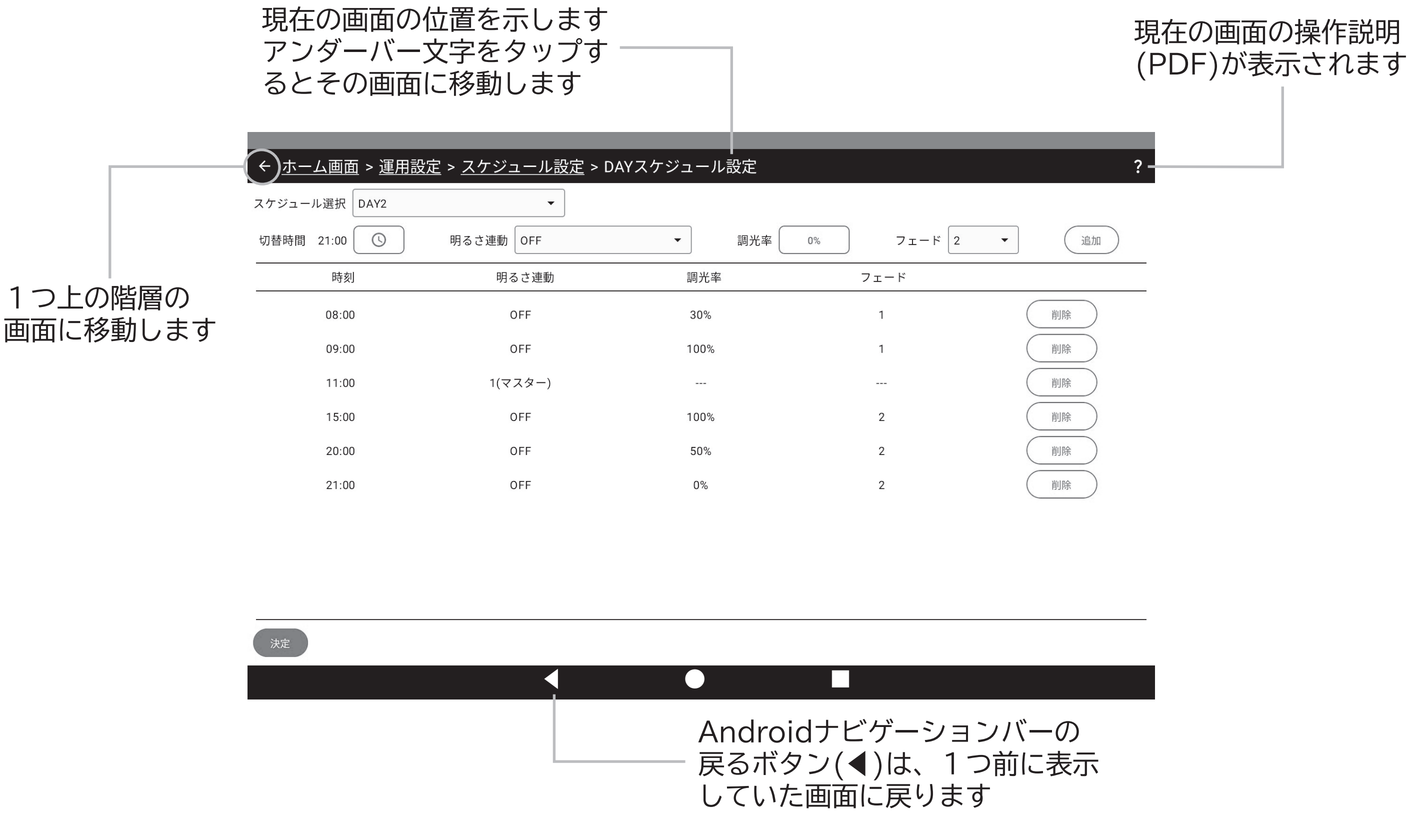
タブレットとコントローラーの
通信距離
約35m※1
タブレット
コントローラー
※1 設置環境や通信環境などにより、通信距離は短くなる場合があります。
コントローラーと照明器具の
通信距離
約35m※1
コントローラー
照明器具
電源
（AC100–242V）
電源
（AC100–242V）
※使用する照明器具により異なります
920MHz
コントローラー
照明器具※3
タブレット※2
※2 タブレットのみで制御できません。同梱のUSB無線通信器とUSBケーブルを接続したうえで、専用アプリケーション「日立 照明器具 無線調光制御システムアプリ」(タブレットにインストール済)による制御設定が必要です。
※3 専用のLED光源ユニットとの組み合わせが必要です。
コントローラー間通信線
（通信ケーブル（CEPEV-1P））



機器説明

タブレット	コントローラーまたは照明器具の設定・操作を行います
USB無線通信器	タブレットの指示を無線でコントローラーに送ります。
コントローラー	タブレットから行われた設定に従って、照明器具に指示を出します。
照明器具	コントローラーから指示を受け、点灯・調光・消灯します。

タブレット画面構成



新規システム作成手順 ―― P６

画面ごとの操作手順 ―― P１０

１　システム選択・ホーム画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１１

２　初期設定メニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１２

２－１　コントローラー登録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１３
２－２　コントローラー間接続確認 ・・・・・・・・・・・・・・・P１４
２－３　照明器具登録 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１５
２－４　時刻設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１６
２－５　無線チャンネル設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１６

３－１　運用設定メニュー／レイアウト設定メニュー ・・・・・・・・・・・・P１７

３－１－１　ゾーン設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１８
３－１－２　エリア設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P１９
３－１－３　レイアウト図設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・P２０

３－２　／外部入力設定メニュー ・・・・・・・・・・・・・P２１

３－２－１　明るさセンサー設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・P２１
３－２－２　ＰWM制御設定 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２２

３－３　／スケジュール設定メニュー ・・・・・・・・・・・・P２３

３－３－１　ＤＡＹスケジュール設定 ・・・・・・・・・・・・・・P２４
３－３－２　ＷＥＥＫスケジュール設定 ・・・・・・・・・・・・・P２６
３－３－３　特定日スケジュール設定 ・・・・・・・・・・・・・・P２６

４　照明器具操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２７

４－１　エリアごとの操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２７
４－２　ゾーンごとの操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２８
４－３　システム操作 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２８
４－４　レイアウト確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２８

５　メンテナンスメニュー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P２９

５－１　登録機器情報取得／削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・P３０
５－２　コントローラー個別制御 ・・・・・・・・・・・・・・・・・P３１
５－３　照明器具個別制御 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P３２
５－４　データ管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P３３
５－５　システム情報 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P３４

ケース別操作手順 ―― P３５

新規システム作成手順

1．アプリを起動する

1 タブレットの電源を長押しする

2 タブレットが起動したら、USB無線通信器をUSBケーブルで接続する

※USB無線通信器をタブレットに接続しているときは充電できません。

3 メッセージが出るので、 にチェックを入れて「OK」をタップする
⇒自動でアプリが起動

※メッセージがでない場合は、USBケーブルの接続を確認ください。

（2回目以降は「USB無線通信器を接続する」もしくは「アプリのアイコンをタップする」のどちらかでアプリを起動させてください。）

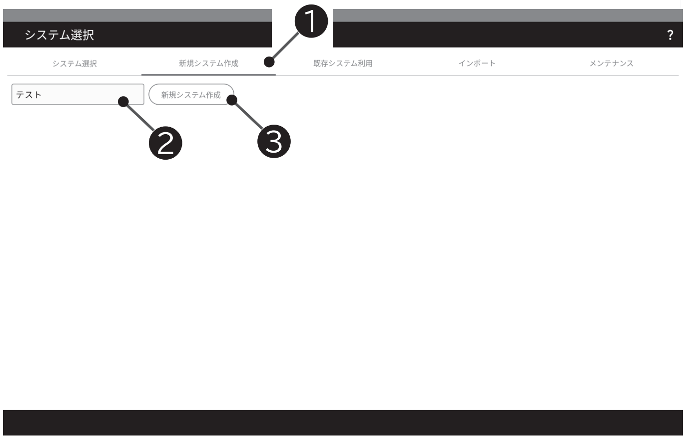
2．新規システムを作成する

1 「新規システム作成」のタブをタップする

2 に任意のシステム名を入力する

※最大文字数20文字、 全角かな・カナ・漢字、全角/半角英数字、記号（ー、-、＿、 _のみ）が使用可能です。

3 (新規システム作成)をタップする
⇒「コントローラー登録」の画面へ遷移



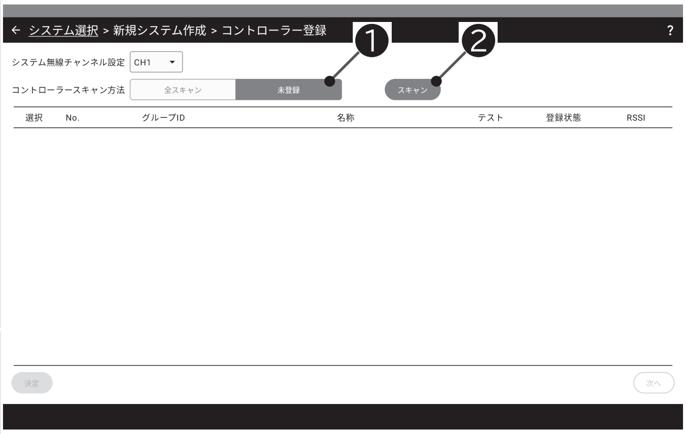
3．コントローラーを登録する

1 (未登録)をタップする

●全スキャン：当該システムに登録されているコントローラーおよび未登録のコントローラー
●未登録　　：どのシステムにも登録されていない初期状態のコントローラー(移設時などに初期化したものも含む)

2 (スキャン)をタップして、コントローラーを検出する

※スキャン中に他の操作をしないでください。



3 コントローラーの一覧が表示されたら、登録したいコントローラーのグループIDを ▼ から選択する

※必ず一つ「マスター」を選択してください。
※コントローラーの位置を確認したい場合はテスト ☀ をタップし、ランプを点滅させて確認してください。
※同じグループIDは登録できません。

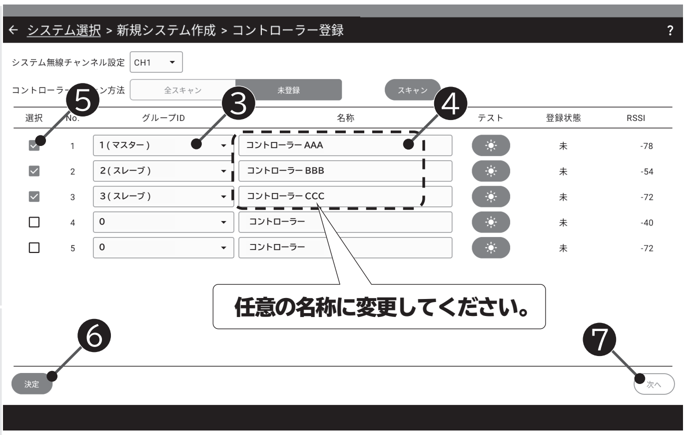
4 [ ] のコントローラー名称を変更する。

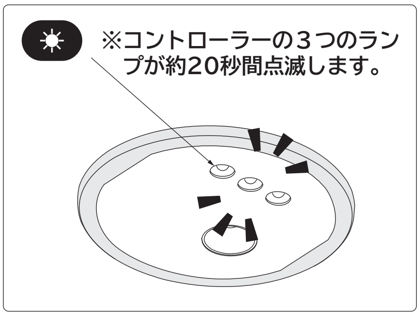
※初期常態は全ての名称が「コントローラー」に設定されています。
※最大文字数20文字、 全角かな・カナ・漢字、全角/半角英数字、記号 (ー、-、＿、 _のみ) が使用可能です。

5 システムに登録するコントローラーの □ にチェックを入れる

6 (決定)をタップする

7 (次へ)をタップする
⇒「コントローラー間接続確認」の画面へ遷移





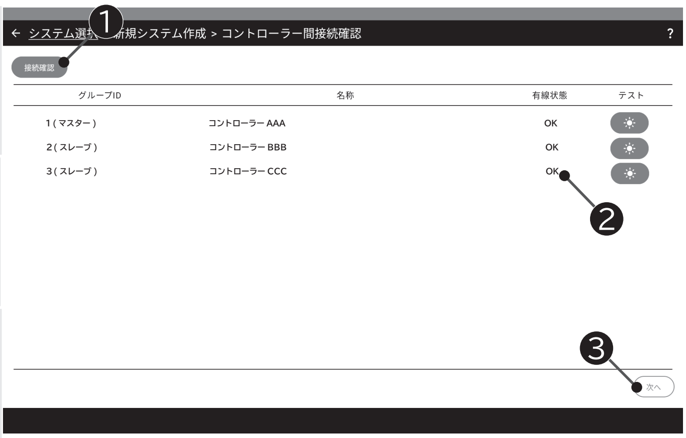
4．コントローラー間接続確認をする

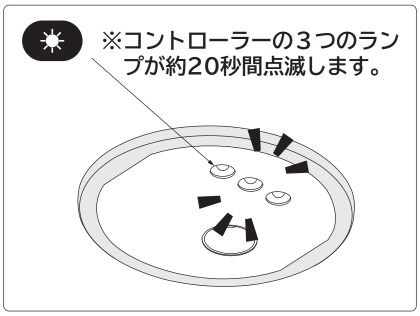
1 (接続確認)をタップする
⇒検出されたコントローラーの一覧が表示

2 有線状態がOKとなっていることを確認する

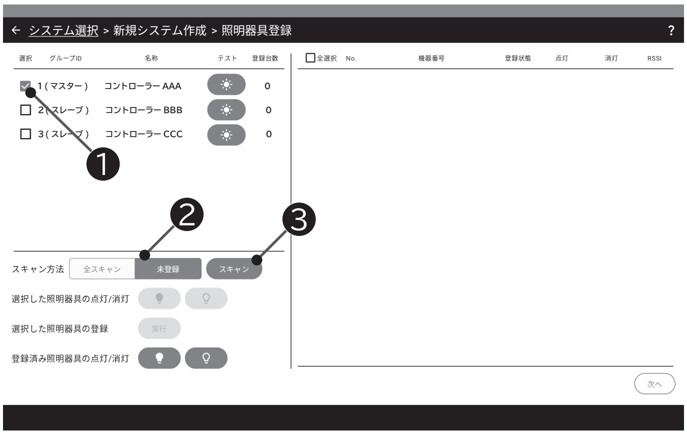
※有線状態NGの場合、コントローラーの配線などを確認してください。

3 (次へ)をタップする
⇒「照明器具登録」の画面へ遷移





5．照明器具登録をする



1 照明器具を登録するコントローラーの □ にチェックを入れる

※コントローラーの位置を確認したい場合はテスト ☀ をタップし、ランプを点滅させてください。

2 未登録 をタップする

●全スキャン：当該システムに登録されている照明器具および未登録の照明器具

●未登録　　：どのシステムにも登録されていない初期状態の照明器具(移設時などに初期化したものも含む)

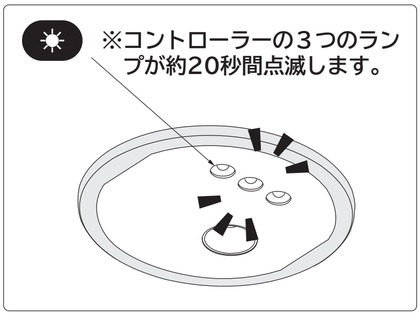
3 スキャン をタップする

⇒通信可能な照明器具の一覧が表示

※スキャン時間は約2～3分です。
　スキャン中に他の操作はしないでください。

選択したコントローラーに登録したい照明器具のみ、電源(壁スイッチなど)を入れて下記のスキャンを行うと、照明器具の特定がしやすくなります。

全ての照明器具をスキャンしきれない場合があります。スキャンできなかった照明器具がある場合でも、スキャンできた照明器具を 4 ～ 7 の手順で登録をしてください。
その後、スキャンできなかった照明器具を再度 3 以降の手順を繰り返し、全ての照明器具を登録してください。



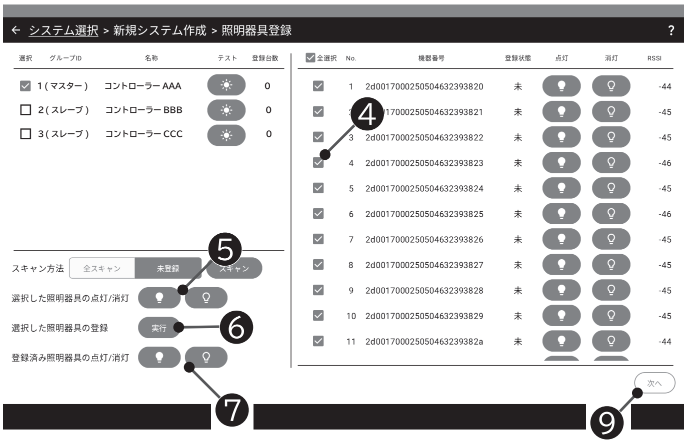
4 選択したコントローラーに登録する照明器具の □ にチェックを入れる

※照明器具の位置を確認したい場合は 💡 💡 をタップし、点灯/消灯させてください。

5 照明器具の選択完了後、「選択した照明器具の点灯/消灯」の 💡 💡 にて登録する照明器具が正しいか確認することができます。

※台数が多いと時間がかかります。

変更が必要な場合は 4 に戻る



6 「選択した照明器具の登録」の 実行 をタップする

7 「登録済み照明器具の点灯/消灯」にて 💡 💡 をタップし、正しく登録されたか確認する

※照明器具が正しく登録されない場合には、 4 ～ 6 の操作を繰り返してください。

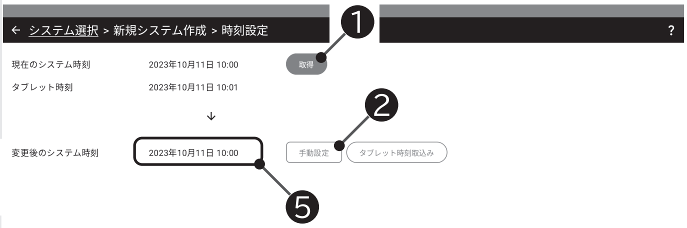
8 コントローラーごとに 1 ～ 7 を繰り返す

9 次へ をタップする

⇒「時刻設定」の画面へ遷移

6．時刻設定をする

1 (取得)をタップし、マスターコントローラーに設定されている時刻を確認する



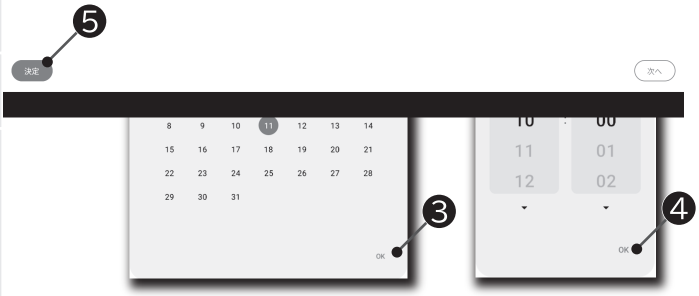
●「手動補正」の場合

2 [手動設定]をタップする

3 日付を選択し、「ＯＫ」をタップする

4 時刻を選択し、「ＯＫ」をタップする

5 設定時刻が表示されていることを確認し(決定)をタップする
⇒ **8** へ



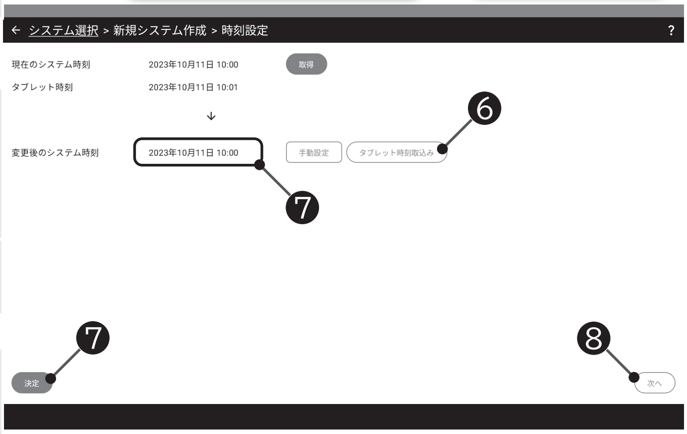
●タブレットの時刻を設定する場合

6 (タブレット時刻取込み)を選択する

※タブレットの時刻が正確か確認してください。

7 時刻が変更されたことを確認し(決定)をタップする

8 (次へ)をタップする
⇒「無線チャンネル設定」の画面へ遷移



7．無線チャンネルを設定する

1 システム無線チャンネルを[▼]から選ぶ

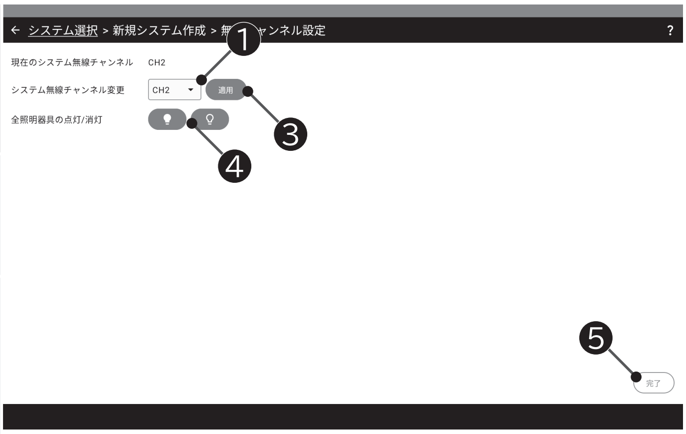
※初期状態は全ての機器がＣＨ１に設定されていますので、必ずＣＨ２以降に変更してください

2 登録する全てのコントローラーと照明器具の電源が入っていることを確認する

3 (適用)をタップする
⇒メッセージが表示されるので、内容を確認の上、設定を進める場合は「YES」をタップしてください。

4 💡💡 で接続されている照明器具の無線チャンネルが変更されたことを確認してください。

5 (完了)をタップする　⇒ホーム画面へ遷移



※新規システムを作成した時の登録ミスや、タブレットやコントローラーの故障時などにシステムIDと無線チャンネルの情報が必要になりますので、「5-5 システム情報」を確認し、情報を控えてください。

画面ごとの操作手順

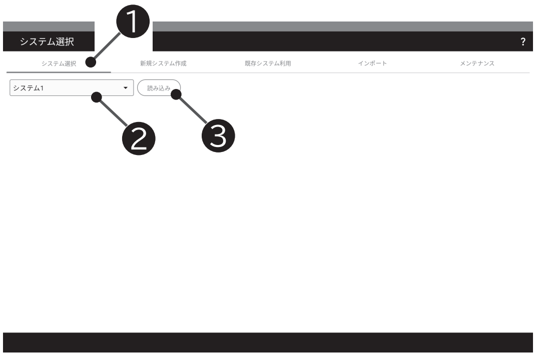
重要

※ 新規システムを作成した時の操作ミスや、タブレットやコントローラの故障などに備えて「5-5 システム情報」にて**システムIDと無線チャンネル**を控えておくようお願いします。
※「スキャン」作業には時間がかかります。**他の操作などはしない**ようお願いします。
※「登録」「決定」などの作業の際は対象の**機器の電源を入れる**ようお願いします。
※ 登録機器を解除するなどのメンテナンスの際は、あらかじめ「5-4 データ管理」を参考にデータを保存して(エクスポート)**バックアップ**を取るようお願いします。
バックアップデータは外部メモリなどに保存してください。

1－1　システム選択

●本タブレットにて作成されたシステムを操作する場合

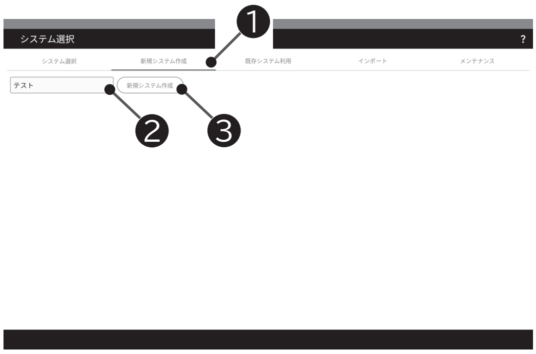
1	「システム選択」のタブをタップする
2	操作したいシステムを▼から選ぶ
3	(読み込み)をタップする ⇒「1-2 ホーム画面」へ遷移



●新規でシステムを作成する場合

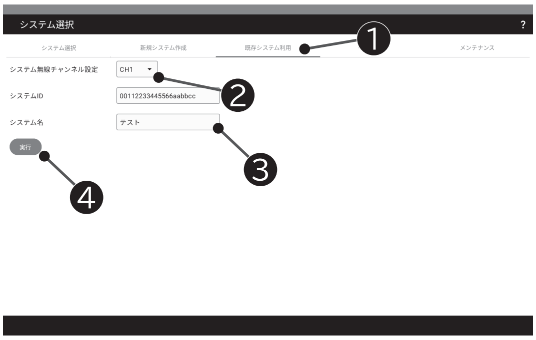
1	「新規システム作成」のタブをタップする
2	[　　　]に任意のシステム名を入力する ※最大文字数20文字、 全角かな・カナ・漢字、全角/半角英数字、記号 (ー、-、＿、_のみ) が使用可能です。
3	(新規システム作成)をタップする ⇒「2-1 コントローラー登録」の画面へ遷移

※最大128システムが登録可能です



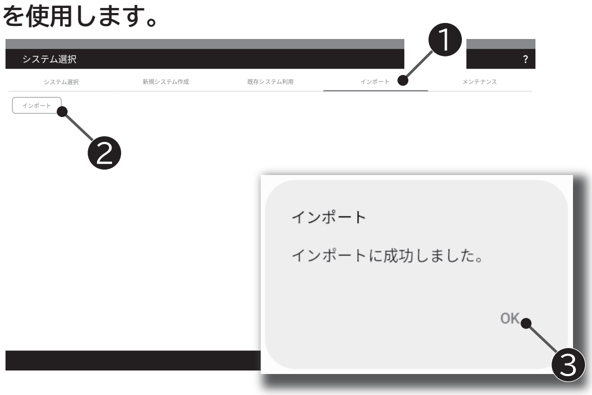
●コントローラーに保存されたシステムを読み込む場合
(故障などでタブレットを取り替えるとき)

1	「既存システム利用」のタブをタップする
2	操作したいシステムのチャンネルを▼から選ぶ
3	システムID・システム名を両方入力する
4	(実行)をタップする
5	「システム選択」のタブをタップする ⇒以降「システム選択」参照



●他のタブレットで作成されたシステムを本タブレットに移行する場合
※あらかじめ「エクスポート」されたファイル(「5-4 データ管理」参照)を使用します。

1	「インポート」のタブをタップする
2	[インポート]をタップする
3	ファイル選択画面にて該当するファイルを選択しポップアップ画面にて「OK」をタップする
4	「システム選択」のタブをタップする ⇒以降「システム選択」参照



●コントローラーや照明器具の状態を確認する場合

コントローラーや照明器具の状態を確認する場合に使用します。使用方法については「5 メンテナンス」の5-2、5-3を確認ください。

1－2　ホーム画面

照明器具操作	照明器具の調光をエリア、ゾーン、システムの単位で行えます。
運用設定	照明器具のレイアウト分けや調光スケジュールの設定、明るさセンサー連動やPWM制御の動作設定が行えます。
メンテナンス	コントローラー、照明器具への登録内容の変更や削除、システム情報の確認、削除、エクスポートが行えます。
初期設定	システムへのコントローラーや照明器具の登録、時刻設定、無線チャンネル変更が行えます。

(システムデータ取得) コントローラーからシステムの設定情報を取得し、タブレットの設定情報を最新の状態にします。
(複数タブレットを使用している場合は、他のタブレットで設定された情報を本機能で取得してください)

2　初期設定

コントローラー登録	システムへのコントローラーの登録が行えます。
コントローラー間接続確認	システムで使用するコントローラー間の有線接続確認が行えます。
照明器具登録	システムへの照明器具の登録が行えます。
時刻設定	システムへの時刻設定が行えます。
無線チャンネル設定	システムで使用する無線チャンネルの設定が行えます。

2－1　コントローラー登録

・システムで使用するコントローラーを登録します。
・マスターコントローラーを設定する必要があります。
・複数のコントローラーを登録する場合は1台のコントローラーをマスターとし、それ以外のコントローラーをスレーブとしてください。
・コントローラーは１システム最大8台まで登録ができます。

マスター：タブレットと通信する親機のコントローラー
スレーブ：マスターから指示を受ける子機のコントローラー

1

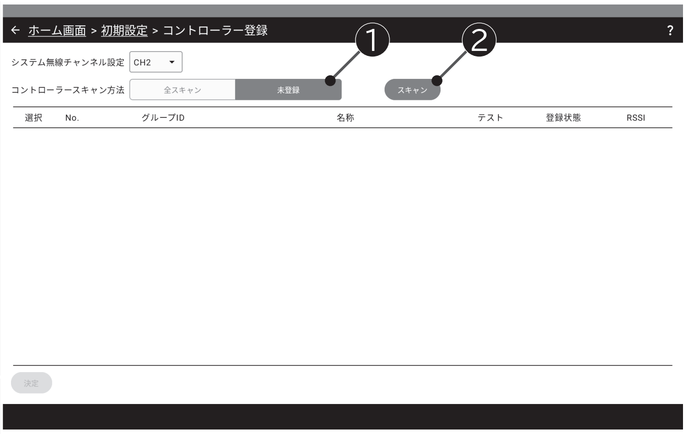
●システムにコントローラーを登録する場合

未登録をタップする

●システムに登録されたコントローラー名称を変更する場合

全スキャンをタップする

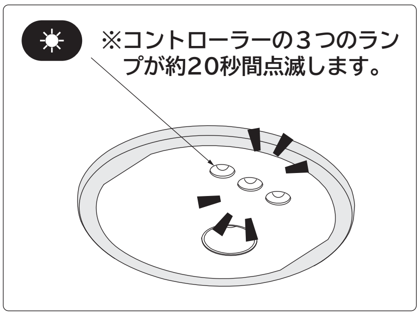
●全スキャン：当該システムに登録されているコントローラーおよび未登録のコントローラー
●未登録　：どのシステムにも登録されていない初期状態のコントローラー(移設時などに初期化したものも含む)



2

スキャンをタップして、コントローラーを検出する

※スキャン中に他の操作をしないでください。



3

コントローラーの一覧が表示されたら、登録したいコントローラーのグループIDを▼から選択する

※必ず一つ「マスター」を選択してください。
※コントローラーの位置を確認したい場合はテスト ☀ をタップし、ランプを点滅させて確認してください。
※同じグループIDは登録できません。

4

**　　　のコントローラー名称を変更する。**

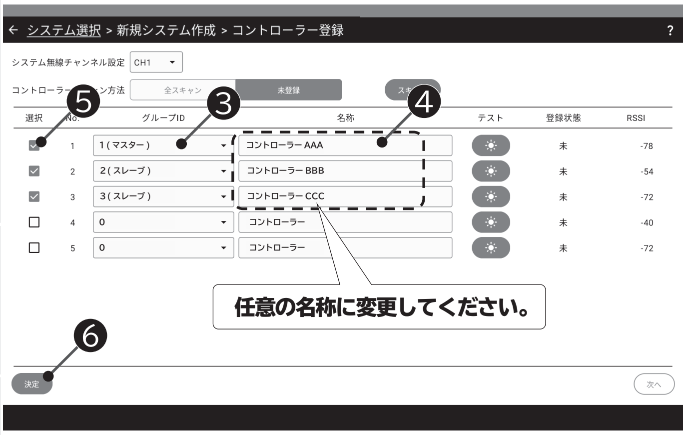
※初期常態は全ての名称が「コントローラー」に設定されています。
※最大文字数20文字、 全角かな・カナ・漢字、全角/半角英数字、記号 (ー、-、＿、 _のみ) が使用可能です。

5

システムに登録するコントローラーの□にチェックを入れる

6

決定をタップする

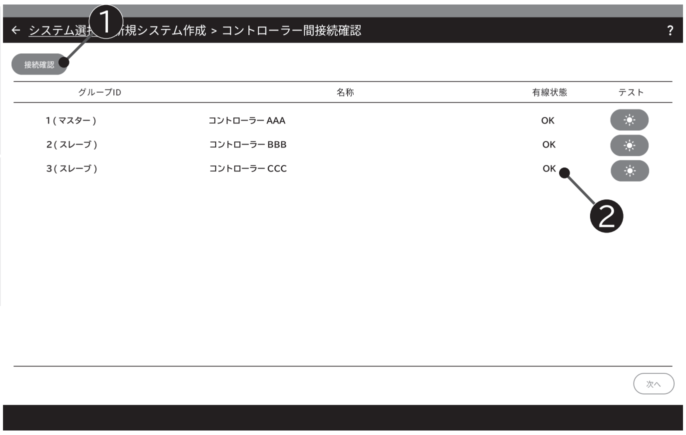


※コントローラーの登録、名称の変更を行った場合は、必ず「2-2 コントローラー間接続確認」を実施ください。

２－２　コントローラー間接続確認

・マスターコントローラーがスレーブコントローラーと通信を行い、有線接続の状態を確認します。
・有線接続が無い場合でも実施してください。

1	(接続確認)をタップする ⇒検出されたコントローラーの一覧が表示
2	有線状態がOKとなっていることを確認する ※有線状態NGの場合、コントローラーの配線などを確認してください。



2－3　照明器具登録

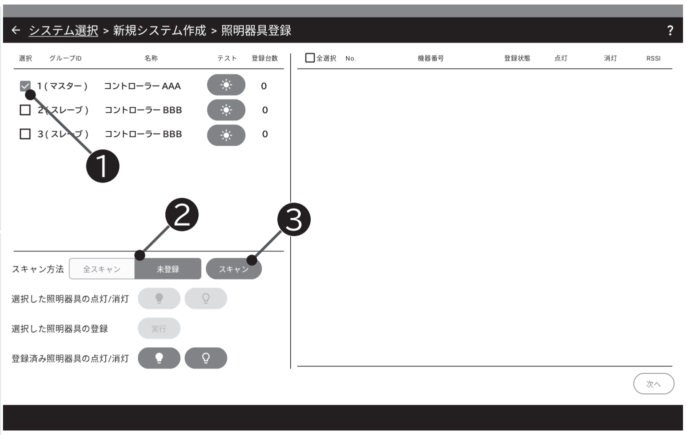
・システムで使用する照明器具を登録します。
・登録する照明をどのコントローラーから制御するかを設定します。
・１台のコントローラーに登録できる照明器具は最大300台です。

1 照明器具を登録するコントローラーの□にチェックを入れる

※コントローラーの位置を確認したい場合はテスト ☀ をタップし、ランプを点滅させてください。

2 未登録をタップする

●全スキャン：当該システムに登録されている照明器具および未登録の照明器具
●未登録　　：どのシステムにも登録されていない初期状態の照明器具(移設時などに初期化したものも含む)



3 スキャンをタップする
⇒通信可能な照明器具の一覧が表示

※スキャン時間は約2～3分です。
スキャン中に他の操作はしないでください。

選択したコントローラーに登録したい照明器具のみ、電源(壁スイッチなど)を入れて下記のスキャンを行うと、照明器具の特定がしやすくなります

全ての照明器具をスキャンしきれない場合があります。スキャンできなかった照明器具がある場合でも、スキャンできた照明器具を 4 ～ 7 の手順で登録をしてください。
その後、スキャンできなかった照明器具を再度 3 以降の手順を繰り返し、全ての照明器具を登録してください。

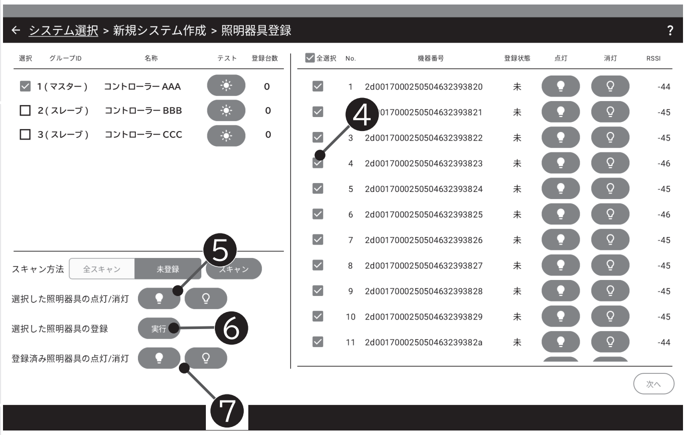
4 選択したコントローラーに登録する照明器具の□にチェックを入れる

※照明器具の位置を確認したい場合は💡💡をタップし、点灯/消灯させてください。

5 照明器具の選択完了後、「選択した照明器具の点灯/消灯」の💡💡にて登録する照明器具が正しいか確認することができます。

※台数が多いと時間がかかります。

変更が必要な場合は 4 に戻る



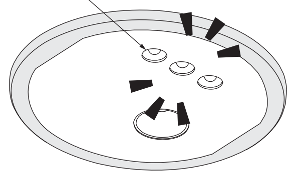
6 「選択した照明器具の登録」の実行をタップする

7 「登録済み照明器具の点灯/消灯」にて💡💡をタップし、正しく登録されたか確認する

※照明器具が正しく登録されない場合には、4 ～ 6 の操作を繰り返してください。

8 コントローラーごとに 1 ～ 7 を繰り返す

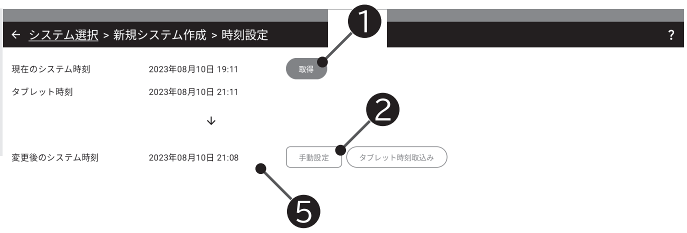
☀ ※コントローラーの３つのランプが約20秒間点滅します。



2－4　時刻設定

・マスターコントローラーの日付と時刻を設定します。
・設定方法としては、タブレットの時刻を反映するか、手動で任意の時刻を設定できます。

1 (取得)をタップし、マスターコントローラーに設定されている時刻を確認する



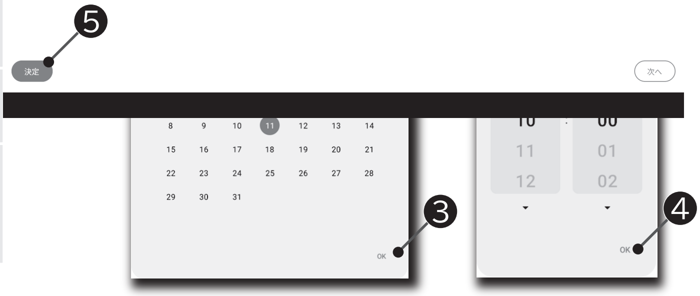
●「手動補正」の場合

2 [手動設定]をタップする

3 日付を選択し、「ＯＫ」をタップする

4 時刻を選択し、「ＯＫ」をタップする

5 設定時刻が表示されていることを確認し(決定)をタップする

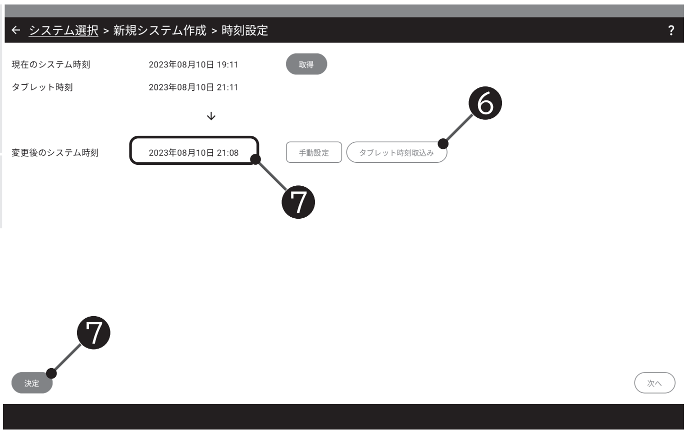


●タブレットの時刻を設定する場合

6 (タブレット時刻取込み)を選択する

※タブレットの時刻が正確か確認してください。

7 時刻が変更されたことを確認し(決定)をタップする



2－5　無線チャンネル設定

システムで使用する無線CHを設定します(CH1～10)。初期状態はCH1なので、システム作成時はCH2以降に設定してください。(周辺に存在するシステムと異なる無線チャンネルを設定し、無線の混信を防ぎます)

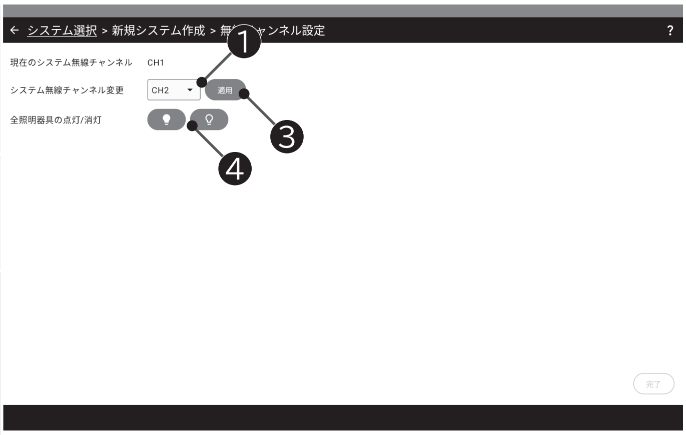
1 システム無線チャンネルを [▼] から選ぶ

※初期状態は全ての機器がＣＨ１に設定されていますので、必ずＣＨ２以降に変更してください。

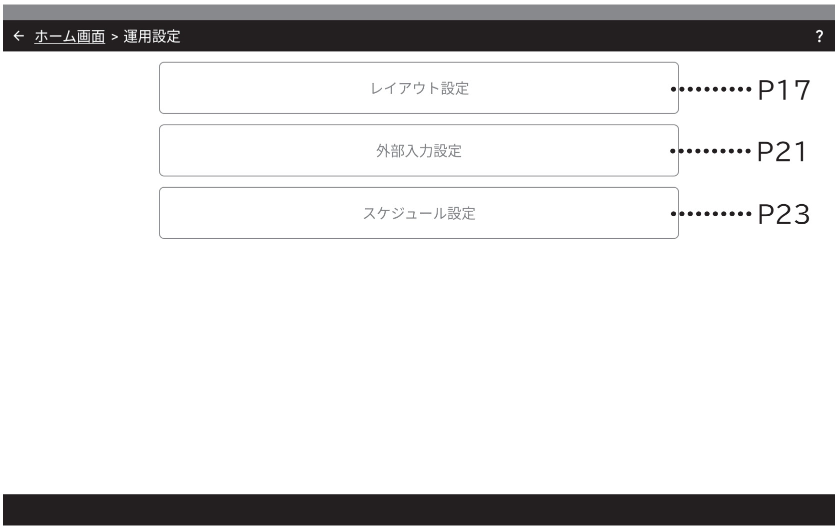
2 登録する全てのコントローラーと照明器具の電源が入っていることを確認する

3 (適用)をタップする
⇒メッセージが表示されるので、内容を確認の上、設定を進める場合は「YES」をタップしてください。

4 で接続されている照明器具の無線チャンネルが変更されたことを確認してください。

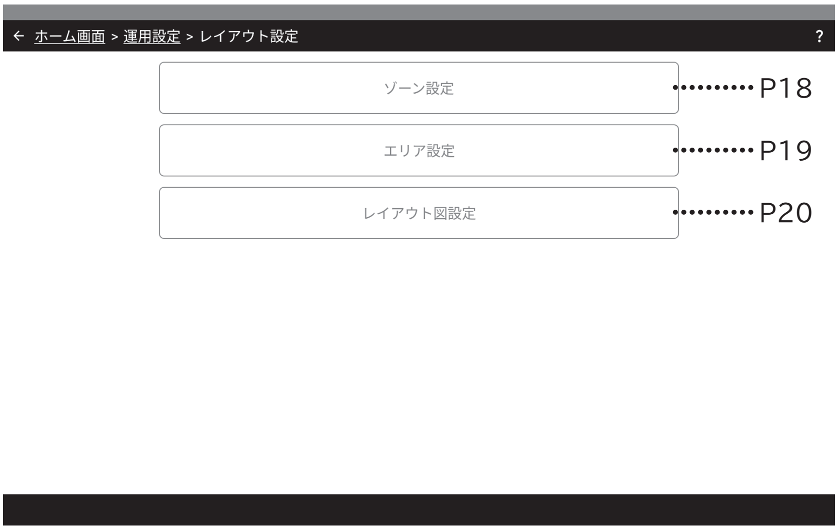


3　運用設定



レイアウト設定	照明器具のエリア、ゾーンへの配置設定が行えます。
外部入力設定	明るさセンサー連動やPWM制御の動作設定が行えます。
スケジュール設定	指定した日付、時刻の調光動作の設定が行えます。

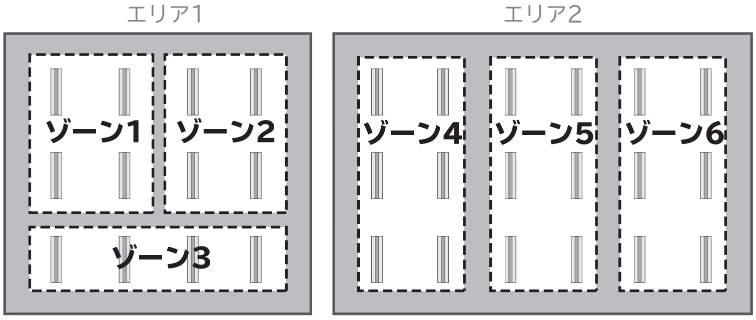
3－1　運用設定　ー　レイアウト設定



ゾーン設定	照明器具のゾーンへの配置設定が行えます。
エリア設定	照明器具のエリアへの配置設定が行えます。
レイアウト図設定	「照明器具操作」にて閲覧可能なPDFファイルの登録が行えます。

3－1ー1　　ゾーン設定

・複数（１台～）の照明器具を１つのゾーンとして登録できます。
・同じ調光を行いたい照明器具を同じゾーンとして登録してください。
・１台ずつ個別の調光を行いたい場合は、それぞれ別のゾーンに設定してください。
・ゾーン設定を行わないとエリア設定は行えません。
・ゾーンは512個まで設定できます。



1 全スキャン と コントローラー選択 (▼ から対象のコントローラーを選択)いずれかタップする
⇒登録された照明器具の一覧が表示

●全スキャン　　　　：システムに登録されている全ての照明器具
●コントローラー選択：選択したコントローラーに登録されている照明器具

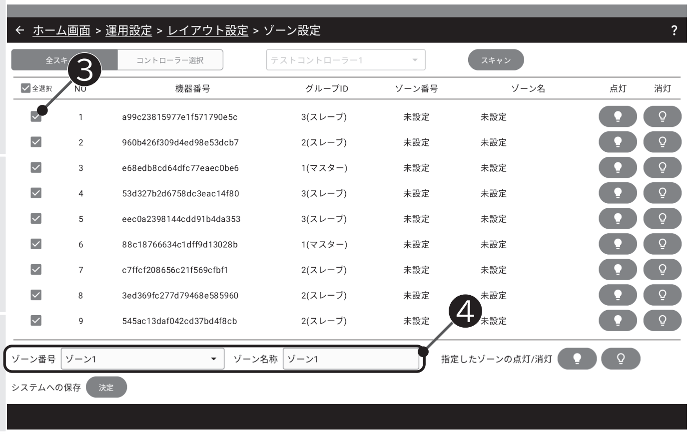
「全スキャン」を選択して「スキャン」を行うと、コントローラー数に応じて時間がかかります。
どのコントローラーに登録されている照明か把握している場合は、「コントローラー選択」でスキャンすることを推奨します。

2 ●照明器具の台数が多く特定が難しい場合
ゾーンに登録する照明器具のみ電源を入れて スキャン をタップする
⇒照明器具の一覧から電源ONのものが絞られる

※スキャン時間は約2～3分です。
　スキャン中に他の操作はしないでください。

3 ゾーンに登録する照明器具の □ にチェックを入れる

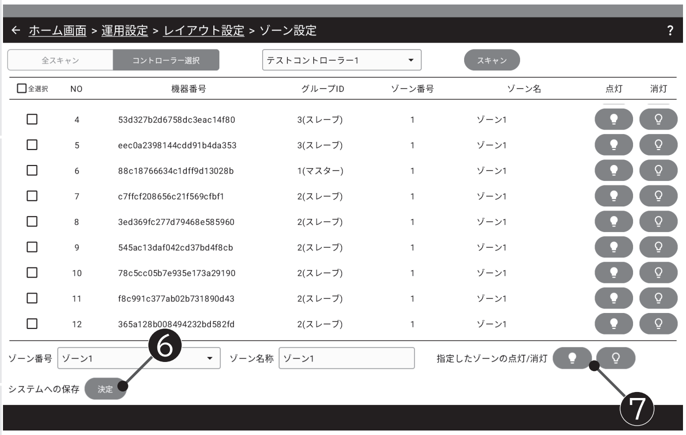
※照明器具の位置を確認したい場合は（点灯）（消灯）をタップし、点灯/消灯させてください。



4 照明器具の選択完了後、登録したいゾーンを ▼ から選択し、ゾーンの名称を変更する場合(任意) [　　] に入力する

5 登録する全ての照明器具の電源が入っていることを確認する

6 「システムへの保存」の 決定 をタップする
⇒登録済みの照明器具は「ゾーン番号／ゾーン名」が表示される



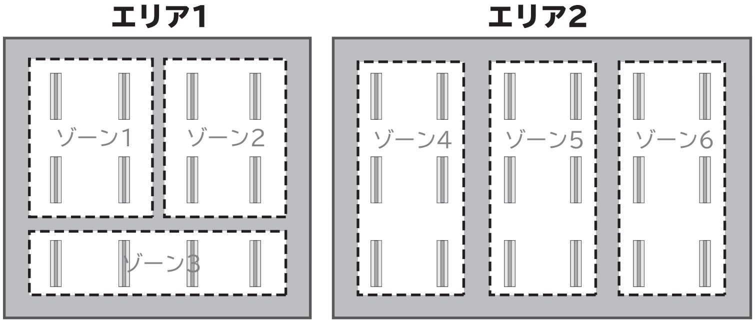
7 「指定したゾーンの点灯/消灯」の（点灯）（消灯）にてゾーン分けが正しいか確認する

※ゾーン番号が正しく表示されていても点灯/消灯しない照明器具がある場合には、 3 ～ 6 の操作を繰り返してください。

8 ゾーンごとに 1 ～ 7 を繰り返す

3－1－2　　エリア設定

・複数（１ゾーン～）のゾーンを１つのエリアとして登録できます。
・複数のゾーンを一括で調光したい場合は、同じエリアに登録してください。
・エリアは128個まで設定できます。
・ゾーンのみで制御する場合はエリアの設定は不要です。

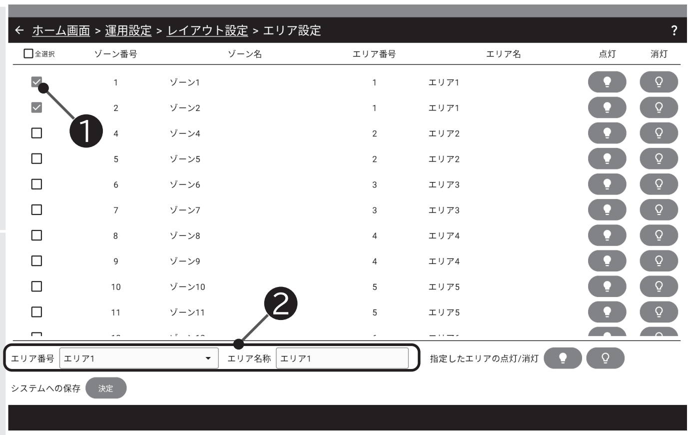


1　エリアにまとめたいゾーンを選択し、チェックを入れる

※照明器具の位置を確認したい場合は（点灯）（消灯）をタップし、点灯/消灯させてください。

2　ゾーンの選択完了後、割り当てたいエリアを▼から選択し、エリアの名称を変更する場合(任意)［　　］に入力する

※最大文字数20文字、 全角かな・カナ・漢字、全角/半角英数字、記号（一、-、＿、 _のみ）が使用可能です。

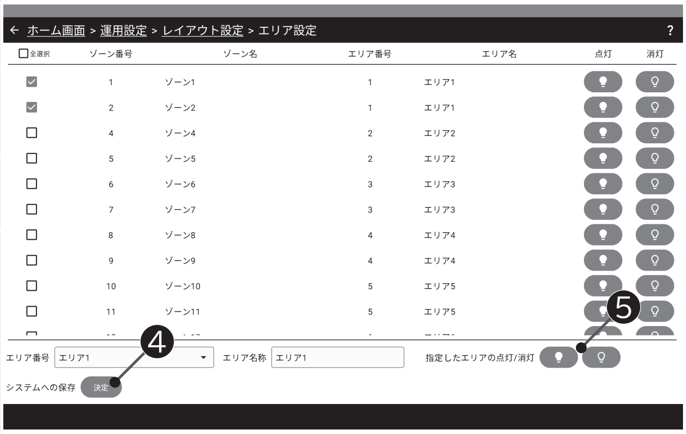


3　登録する全ての照明器具の電源が入っていることを確認する

4　「システムへの保存」の(決定)をタップする

5　「指定したエリアの点灯/消灯」の（点灯）（消灯）にてエリア分けが正しいか確認する

※エリア番号が正しく表示されていても点灯/消灯しない照明器具がある場合には、1 ～ 4 の操作を繰り返してください。



6　エリアごとに 1 ～ 5 を繰り返す

3－1－3　レイアウト図設定

・PDFファイルで作成されたレイアウト図をアプリ内に登録できます。
・レイアウト図は「4-4 レイアウト確認」で閲覧できます。

●新規で登録する場合

※あらかじめPDFファイルをタブレット内の任意のフォルダに保存しておいてください。

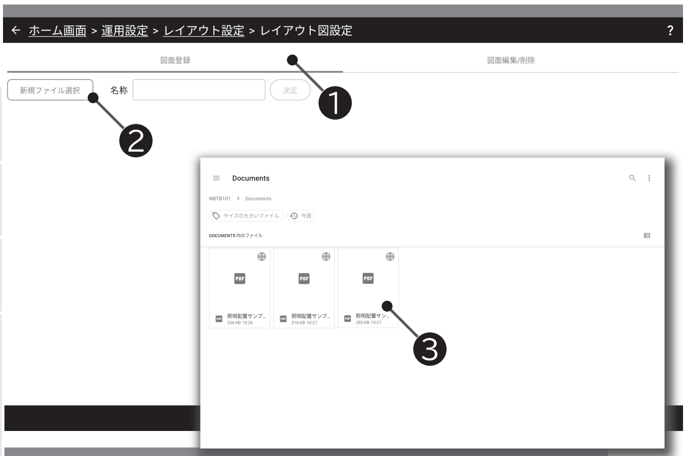
1 「図面登録」のタブをタップする

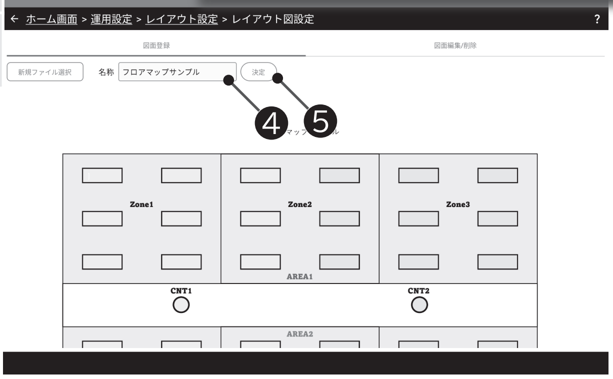
2 新規ファイル選択をタップする

3 ファイル選択画面にてファイルを選択する

4 図面名称を［　］に入力する
※最大文字数20文字、全角かな・カナ・漢字、全角/半角英数字、記号（ー、-、＿、_のみ）が使用可能です。
（登録済名称不可）

5 決定をタップする





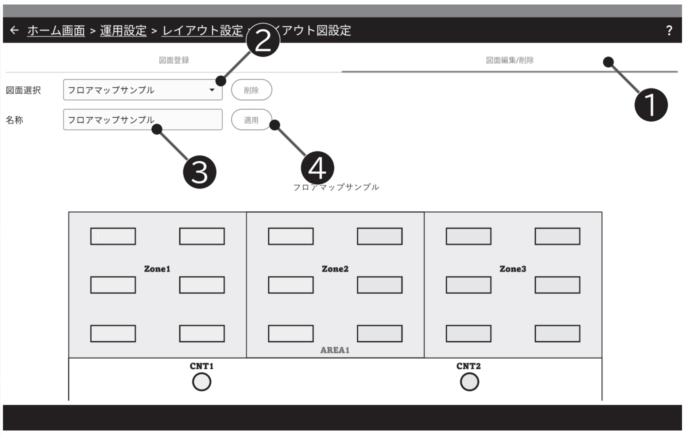
●図面の名称を変更する場合

1 「図面変更/削除」のタブをタップする

2 図面選択の▼をタップし、変更したい図面を選択する

3 変更後の名称を［　］に入力する
※最大文字数20文字、全角かな・カナ・漢字、全角/半角英数字、記号（ー、-、＿、_のみ）が使用可能です。
（登録済名称不可）

4 適用をタップする

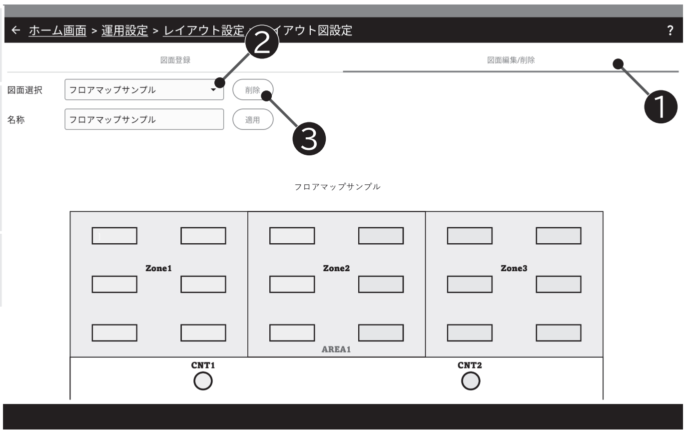


●図面を削除する場合

1 「図面変更/削除」のタブをタップする

2 図面選択の▼をタップし、削除したい図面を選択する

3 削除をタップする



３－２　　運用設定　ー　外部入力設定

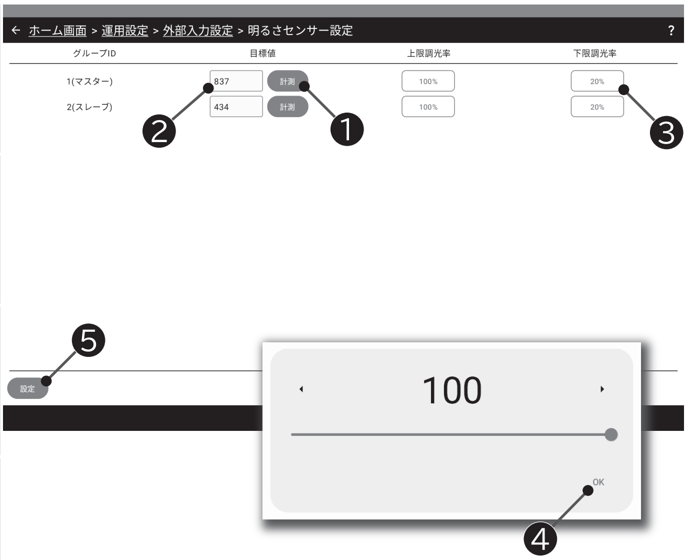
明るさセンサー設定	明るさセンサー連動の目標値や調光範囲の設定が行えます。
ＰWM制御設定	PWM制御の動作モードや調光範囲の設定が行えます。

３－２－１　　明るさセンサー設定(スケジュールモードのみ動作可能)

・明るさセンサーでコントローラー周辺の明るさを検出し、目標値として設定します。
・「スケジュール設定」にて明るさ連動をONにすると、その時間帯は目標値の明るさになるよう自動で調光します。
・夜間など外光が入らない状態で設定してください。
・全ての照明器具に電源を入れた状態で設定してください。

※明るさセンサー連動のON/OFFは「3-3-1 DAYスケジュール設定」の画面にて設定
※運用は「4 照明器具操作」にて「スケジュールモード」を選択⇒明るさ連動を設定した「DAY(またはWEEK)スケジュール」を選択⇒決定⇒運用開始

1	(計測)をタップすると、そのコントローラーで検出した明るさセンサーの測定値が[　　]に表示される
2	目標値を測定値から変更する場合は[　　]に入力する
3	上限調光率および下限調光率を設定する場合、調光率の[●●%]をタップし、調光率設定画面を開く
4	調光率をスライドさせて任意の値で止め、「OK」をタップする
5	(設定)をタップする



３－２－２　　PWM制御設定

・照明器具に入力されたPWM信号による調光制御ができます
・16個までPWM制御設定を登録可能です。
・「PWM優先」はPWM信号が入力されたらその信号に従い調光します。
・「MIX」は、無線調光システムの調光値に対しPWM信号で補正値を掛けて制御します。

※運用は「4 照明器具操作」の画面にて「PWM制御No.」を選択⇒決定⇒運用開始

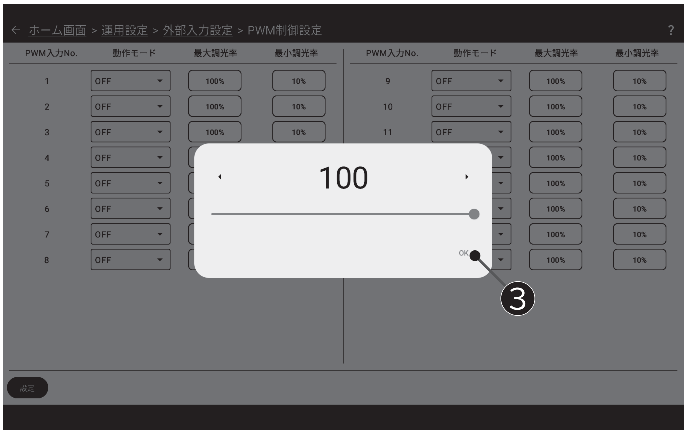
1 動作モードの ▼ をタップして選択する

●OFF　　：PWM信号(外部入力信号)の入力があっても機能しません
●PWM優先：PWM信号が入力されたらその信号に従った調光値で制御します(システムでの設定を無視)
●MIX　　：システムで設定された調光値に対してPWM信号による補正値を掛けて制御します

2 最大調光率および最小調光率を設定する場合、調光率の ●●% をタップし、調光率設定画面を開く

●最大調光率：PWM入力が100%の場合の調光値
●最小調光率：PWM入力が0%の場合の調光値

3 調光率をスライドさせて任意の値で止め、「OK」をタップする



4 設定 をタップする

※MIXモードの使用例に関しては「6 ケース別操作手順＞No.25」を確認ください。

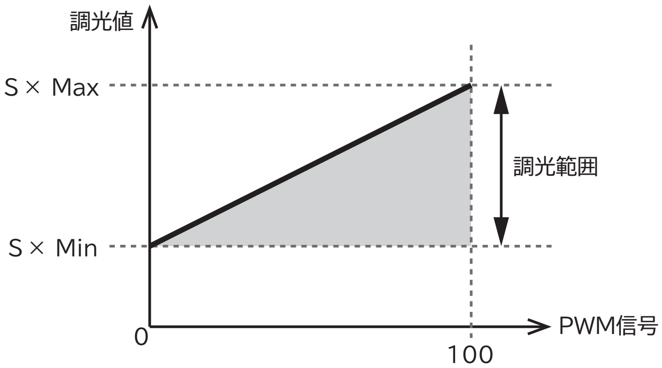
PWM制御について

[定義]　S：無線調光システムで設定した調光値
P：入力されたPWM信号の調光度
Min：最大調光率
Max：最小調光率

●動作モード＝OFFの場合の調光値
調光値　＝　S

●動作モード＝PWM優先の場合の調光値
調光値　＝　P

●動作モード＝MIXの場合の調光値
調光値　＝　S×（P×（Max－Min）＋Min）



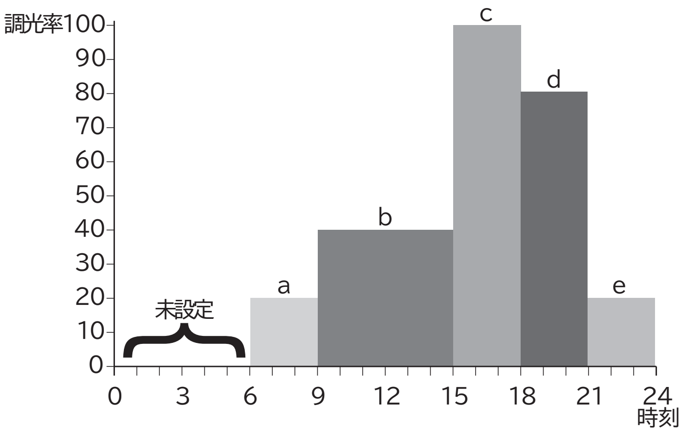
３－３　　運用設定　ー　スケジュール設定

・スケジュール設定をする前に「2-4 時刻設定」で日付と時刻を設定してください。
（定期的に時刻を修正することをお勧めします。）

DAYスケジュール	指定した時刻の調光動作の設定が行えます。
WEEKスケジュール	曜日ごとにどのDAYスケジュールを運用するか設定できます。
特定日スケジュール	指定した日付に運用するDAYスケジュールの設定が行えます。

●下記のようなDAYスケジュールを設定した場合の動作

時間帯	動作
0～6時	調光率eに調整されます※
6～9時	調光率aに調光されます
9時～15時	調光率bに調光されます
15時～18時	調光率cに調光されます
18時～21時	調光率dに調光されます
21時～0時	調光率eに調光されます



※未設定の時間帯は、その前の時間帯に設定された調光率となります。
　WEEKスケジュールで未設定の時間帯は、前日のスケジュールの最後の設定値に調光されます。
（例）月曜日の未設定の時間帯は、日曜日の最後の設定値に調光される

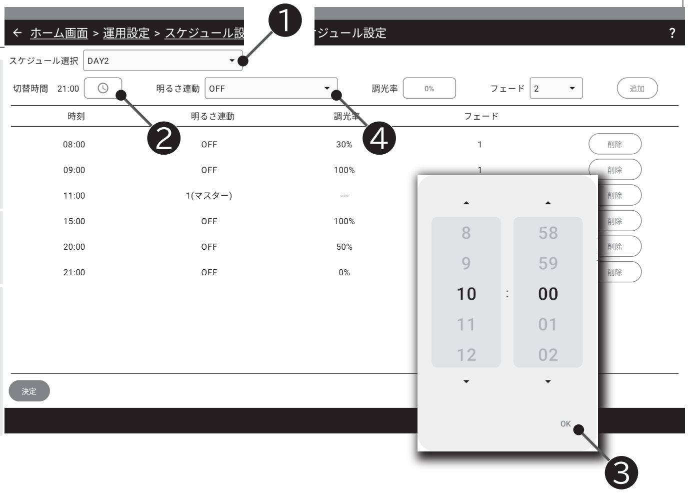
3－3－1　　DAYスケジュール設定

・DAYスケジュールでは、時間ごとの調光率やフェード、明るさ連動のON/OFF設定が可能です。
・最大16個のスケジュールパターンを登録可能です。
・１つのDAYスケジュールは切替時刻を８つまで設定可能です。

※システムに登録されているゾーン数が多い(500ゾーン以上)場合や無線信号の混信が発生した場合、スケジュールに対し照明器具の動作が遅延する場合があります。余裕を持ったスケジュール設定を推奨します。

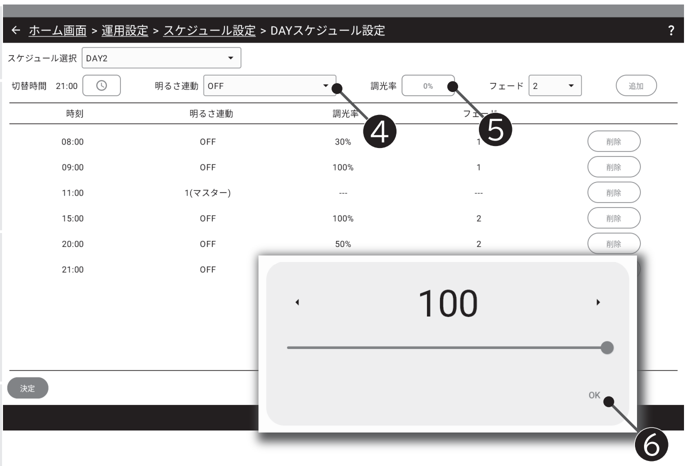
※運用は「4 照明器具操作＞モード選択＞スケジュールモード」にて選択⇒割り当てるスケジュールを選択⇒決定⇒運用開始

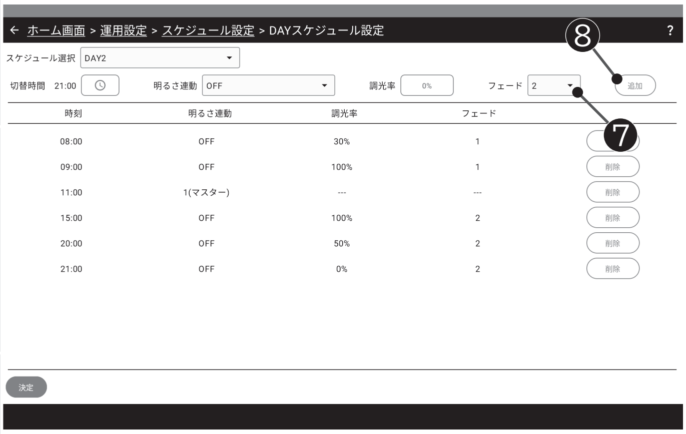
1	「スケジュール選択」の ▼ をタップし、任意のスケジュール番号を選択する
2	🕓 をタップして、時刻設定画面を開く
3	調光率を切り替える時刻を選択し、「OK」をタップする



●明るさ連動を設定しない場合

4	「明るさ連動」の ▼ から「OFF」を選択する
5	調光率の ●●% をタップし、調光率設定画面を開く
6	調光率をスライドさせて任意の値で止め、「OK」をタップする
7	フェードの種類を ▼ から選択する ●フェードOFF：フェードなし ●フェード１　：0.3秒で明るさ1%変化 ●フェード２　：2秒で明るさ1%変化
8	(追加)をタップする ⇒追加された切替時刻が一覧に表示 ※追加された時刻は、すでに設定済の時刻と比較し昇順に並び変えられます。 ※同じ時刻があった場合は上書きされます。
9	切替時刻を追加する場合は 2 から同様に設定する





(次ページへ続く⇒)

●明るさ連動を設定する場合

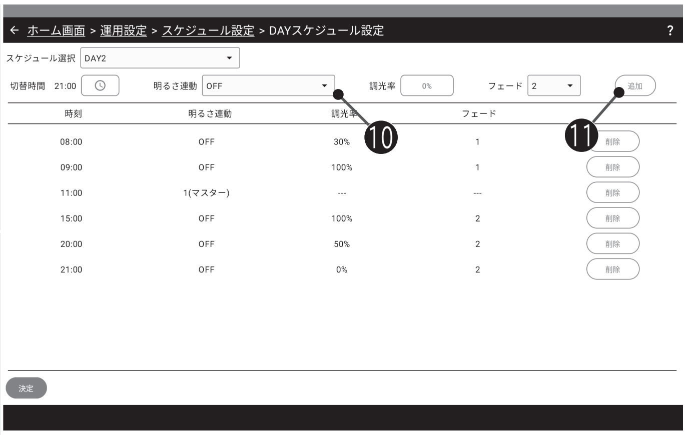
10 「明るさ連動」の▼から、どのコントローラーの明るさセンサーを使用するか選択する

※明るさ連動の内容は、「3-2-1 明るさセンサー設定」より設定してください。

11 (追加)をタップする
⇒追加された切替時刻が一覧に表示

※追加された時刻は、すでに設定済の時刻と比較し昇順に並び変えられます。
※同じ時刻があった場合は上書きされます。

12 切替時刻を追加する場合は **2** から同様に設定する



13 不要な時刻は(削除)をタップする

14 登録が完了したら(決定)をタップする

※決定しないと保存されません。

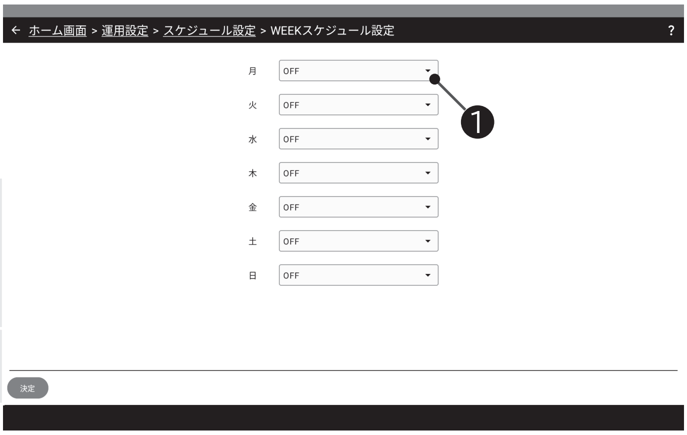
３－３－２　　WEEKスケジュール設定

・WEEKスケジュールを設定することで、月曜日～日曜日に任意のDAYスケジュールで運用することができます。

※運用は「4 照明器具操作＞モード選択＞スケジュールモード」にて選択⇒割り当てるスケジュールを選択⇒決定⇒運用開始

1	各曜日の ▼ をタップして、割り当てたいDAYスケジュールを選択する
2	全ての曜日の選択が完了したら(決定)をタップする

※全ての曜日にDAYスケジュールを設定してください。



３－３－３　　特定日スケジュール設定

・特定日スケジュールを設定することにより、指定した日付のみ異なるスケジュールで運用することができます。
・最大で60日分の登録が可能です。
・特定日以外は、DAYまたはWEEKスケジュールで設定したスケジュールで運用します。

1	[アイコン]をタップし、日付設定画面を開く
2	特定日として指定したい日付を選択し、「OK」をタップする
3	スケジュール選択の ▼ をタップし、割り当てたいDAYスケジュールの番号を選択する ※DAYスケジュールは「3-3-1 DAYスケジュール設定」より設定してください。
4	(追加)をタップする　⇒一覧に表示
5	不要なスケジュールは(削除)で消す
6	他の日付も同様に設定し、入力が完了したら(決定)をタップする

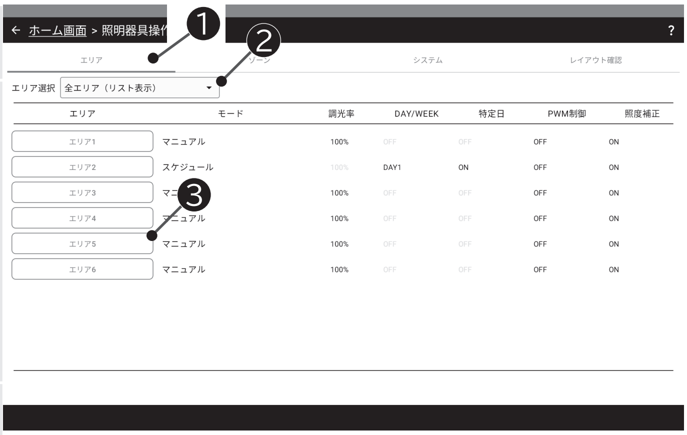
4－1 エリアごとの操作

・対象のエリアの照明器具を一括で調光制御できます。
・エリアで設定された内容は、エリアに含まれる各ゾーンの設定にも反映されます。

1 「エリア」タブを選択する

2 ▼から操作対象を選択する

●全エリア(リスト表示)：エリア全てを一覧で表示し、各々の操作をする場合
●全エリア一括設定：登録されたエリア全て同じ操作をする場合
●エリア1などのエリア名：ある１つのエリアのみを操作する場合



3 操作したい対象の エリア名 をタップする

4 「モード」：スケジュール操作モードかマニュアル操作モードかを ▼ から選択する

●スケジュール：「運用設定」にて設定したスケジュールをもとに制御します。
●マニュアル：指定した調光率に制御します。

●スケジュール操作の場合

5 「DAY/WEEK」「特定日」「PWM制御」「照度補正」の設定内容を ▼ から選択する

※スケジュールモードを選択し、「DAY/WEEK」「特定日」の設定を行わない場合、調光制御が何も行われません。

6 決定 をタップする

●マニュアル操作の場合

7 調光率の ●●% をタップし、調光率設定画面を開く

8 調光率をスライドさせて任意の値で止め、「OK」をタップする

※スライド操作を止めると１秒後に自動的に調光が行われます。

9 「PWM制御」「照度補正」の設定内容を ▼ から選択する

10 決定 をタップする

「DAY/WEEK」：3-3-1/3-3-2にて設定
「特定日」：3-3-3にて設定
「PWM制御」：3-2-2にて設定
「照度補正」：初期照度補正機能のON/OFFを設定

4－2　　ゾーンごとの操作

・対象のゾーンの照明器具を一括で調光制御できます。
・ゾーンで設定された内容は、エリアの設定には反映されません。
・エリアとゾーンの設定が一致しない場合、ゾーンの設定が優先されます。

1 「ゾーン」タブを選択する

2 ▼ から操作対象を選択する

●全ゾーン(リスト表示)：ゾーン全てを一覧で表示し、各々の操作をする場合
●全ゾーン一括設定　　：登録されたゾーン全て同じ操作をする場合
●ゾーン1などのゾーン名：ある１つのゾーンのみを操作する場合

3 「4-1 エリアごとの操作」の 3 ～ 10 と同様に行う

4－3　　システム操作

・システム操作では、エリア/ゾーン設定によらず照明器具を一括で調光制御できます。
・エリアやゾーン操作を行う場合は、モード選択をOFFに戻してください。
・PWM制御の動作モード、照度補正の設定は、エリア/ゾーンの設定が維持されます。

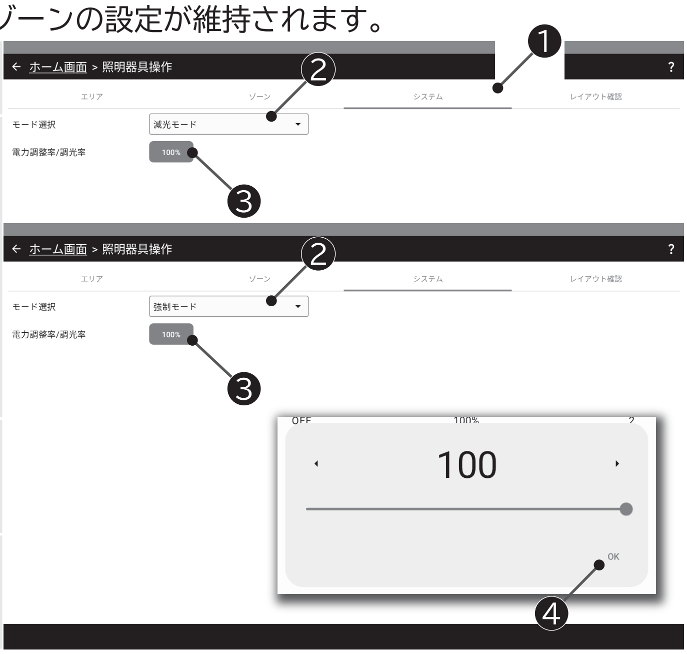
1 「システム」タブ を選択する

2 「モード選択」：減光モードか強制モードかを ▼ から選択する

●減光モード：「エリア」「ゾーン」の照明器具操作で設定した調光率に対し、減光モードにて設定した比率で調光します。
●強制モード：「エリア」「ゾーン」の照明器具操作で設定した調光率に関係なく、全ての照明器具を設定した値で調光します。

3 電力調光率の ●●% をタップし、調光率設定画面を開く

4 調光率をスライドさせて任意の値で止め、「OK」をタップする



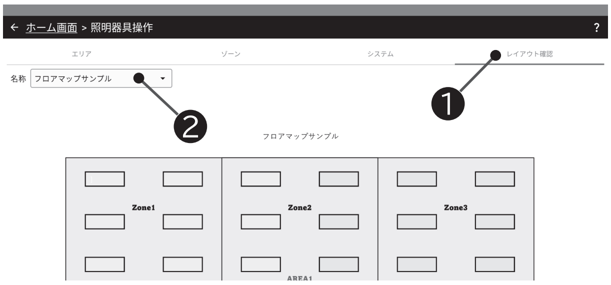
※減光モード/強制モードを設定した場合、明るさセンサー連動による調光動作は停止し、その時点の調光率に対して減光モード/強制モードによる調光動作が行われます。
※PWM制御で動作モードにPWM優先が設定されているエリア/ゾーンについては、減光モード/強制モードによる調光よりPWMによる調光が優先されます。また、PWM制御で動作モードにMIXが設定されているエリア/ゾーンについては、減光モード/強制モードによる調光値に対してPWM制御設定による補正が行われます。

4－4　　レイアウト確認

・「3-1-3 レイアウト設定」で登録した図面を確認できます。
・ピンチイン/アウトで図面の縮小/拡大ができます。

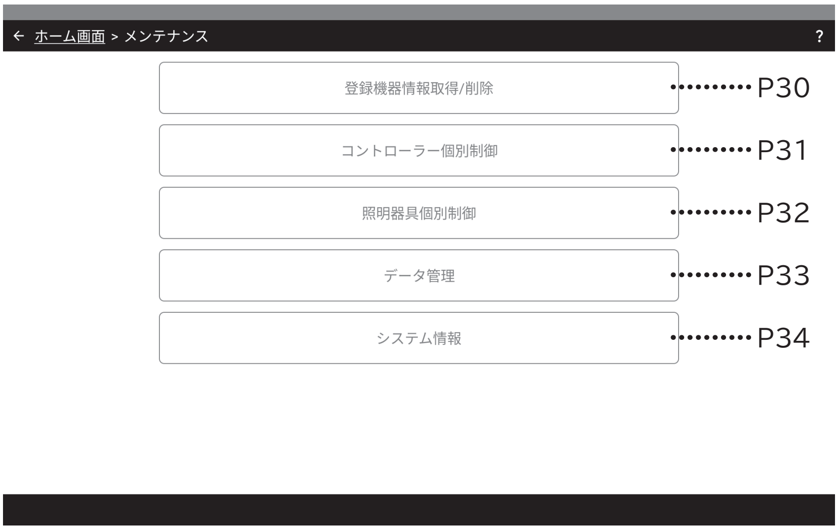
1 「レイアウト確認」タブ を選択する

2 ▼ から確認したい図面を選択する



5　メンテナンス

＜ご注意＞メンテナンスで可能な登録解除や初期化などの操作を誤って行うと、照明器具の操作ができなくなるおそれがあります。ご使用には十分注意してください。



登録機器情報取得/削除	システムに登録されたコントローラー、照明器具の確認、登録解除が行えます。
コントローラー個別制御	コントローラーに登録された無線チャンネル、システムIDの変更、初期化などが行えます。
照明個別制御	照明器具に登録された無線チャンネル、システムIDの変更、初期化や動作状態の確認などが行えます。
データ管理	コントローラーからのシステム情報の取得やシステム情報のファイルへのエクスポートが行えます。
システム情報	システム情報の確認や名称の変更、システムの削除が行えます。

5－1　登録機器情報取得/削除

・コントローラーに登録された照明器具の確認や、システムからコントローラーまたは照明器具の登録解除を行うことができます。
・故障した機器の交換や誤って登録した機器を削除する場合は、登録解除を行ってください。

●照明器具を登録解除する場合

1 「コントローラー選択」で、対象の照明が登録されているコントローラーを ▼ から選択する

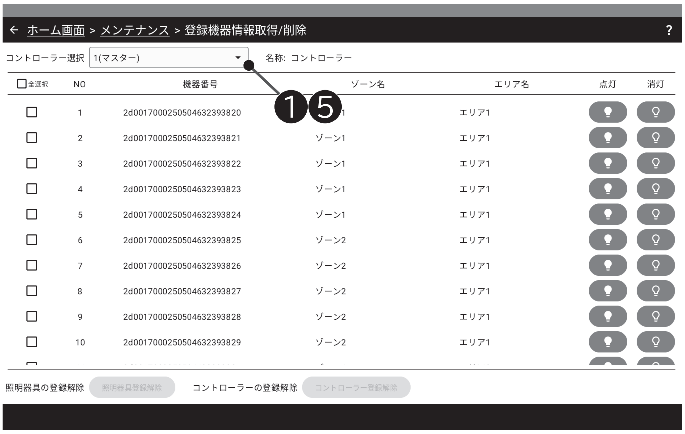
2 登録を解除したい照明器具の □ にチェックを入れる

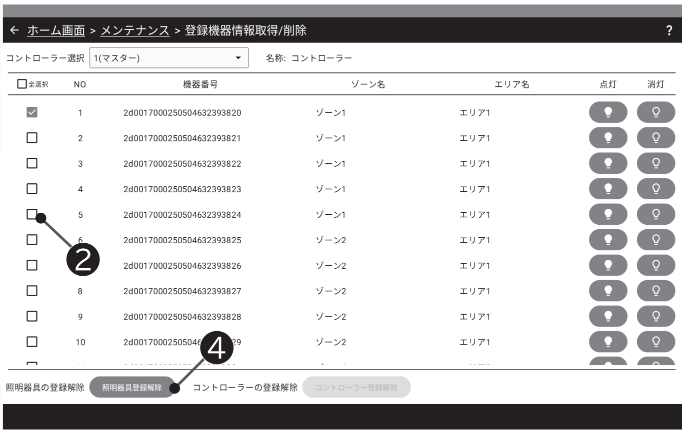
※照明器具の位置を確認したい場合は（点灯）（消灯）をタップし、点灯/消灯させてください。

3 登録解除する全ての照明器具の電源が入っていることを確認する

4 （照明器具登録解除）をタップする

※登録を解除された照明器具は未登録の状態に戻ります。誤って削除した場合は、「2-3 照明器具登録」にて再登録を行ってください。





●コントローラーを登録解除する場合

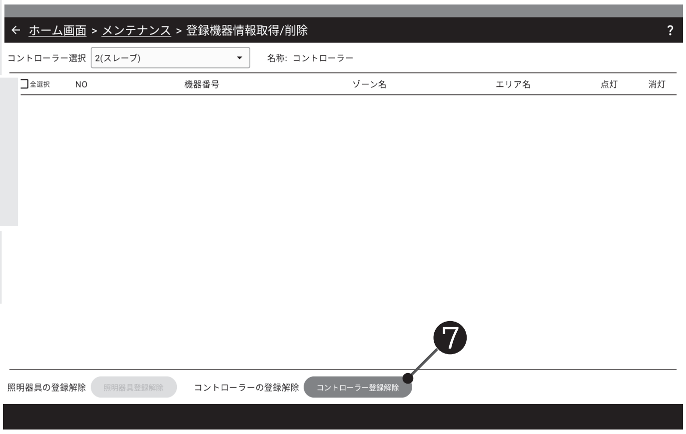
5 スレーブコントローラーを ▼ から選択する
(一覧には何も表示されません)

6 登録解除するコントローラーの電源が入っていることを確認する

7 （コントローラー登録解除）をタップする

※スレーブコントローラーの登録解除を行うと、そのコントローラーに登録された照明器具も登録が解除されます。
登録が解除された機器は、未登録の状態に戻ります。
コントローラーのみ情報が削除され照明器具に情報が残ってしまうと誤動作の要因になるため、コントローラーを登録解除する場合は、登録されている照明器具の**電源をいれた状態で**行ってください。誤って削除した場合は、「6 ケース別操作手順＞No.24」を確認してください。

※マスターコントローラーは、システム情報を保有しているため登録解除できません。マスターコントローラーを登録解除する場合は、「5-5 システム情報」にてシステムの削除を行ってください。（全てのシステム情報が失われるため、システムの再設定が必要になります）



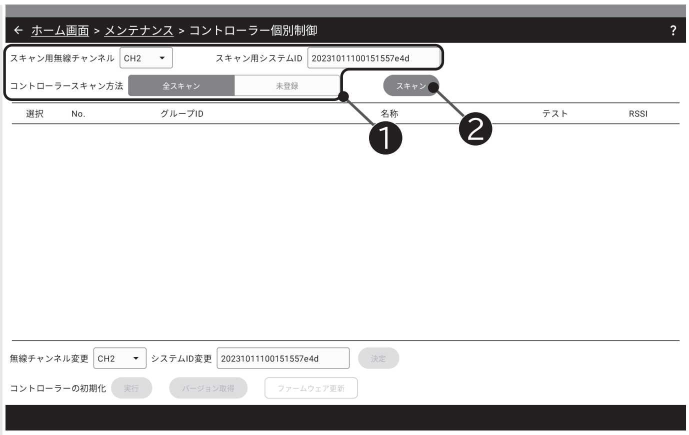
5－2　コントローラー個別制御

・無線チャンネル、システムＩＤを指定してコントローラーをスキャンし、選択したコントローラーに対して無線チャンネルやシステムＩＤの変更、設定の初期化を行うことができます。
・本操作はタブレットとコントローラーが直接通信して行うため、対象のコントローラーの近くで行ってください。

※システムに登録されているコントローラーを初期化する場合は、登録機器情報の取得/削除から登録解除を行ってください。
※コントローラーの初期化は、登録情報の削除処理を行います。なんらかの要因で削除処理が失敗した場合に備えて、初期化前に「5-4 データ管理＞エクスポート」を行っておくことを推奨します。

1

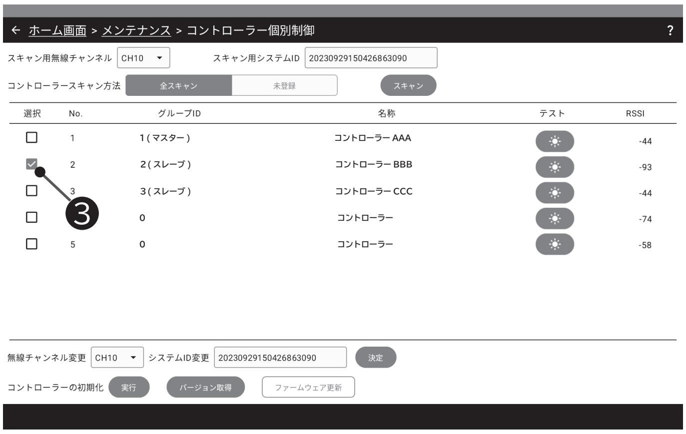
●**未登録の**コントローラーをスキャンする場合
未登録 をタップする
●現在のシステムに**登録済の**コントローラーをスキャンする場合
全スキャン をタップする
●上記以外の場合（**現在のシステム以外の**コントローラーをスキャンする場合）
スキャン用無線チャンネルを ▼ から選択し、スキャン用システムIDを ［　　］ に入力、その後 全スキャン をタップする



2

スキャン をタップする
⇒通信可能なコントローラーの一覧を表示

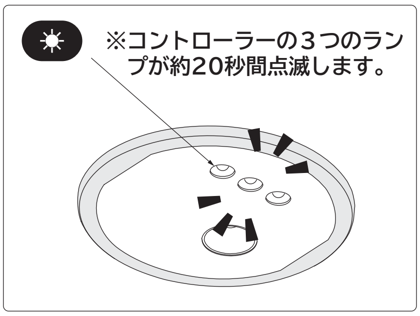
※電源が入っているコントローラーをスキャンして表示します。
※スキャン時間は約2～3分です。
　スキャン中に他の操作はしないでください。



3

操作対象とするコントローラーの □ にチェックを入れる（1台のみ）

※コントローラーの位置を確認したい場合は、テスト ☀ をタップし、点滅させてください。



4

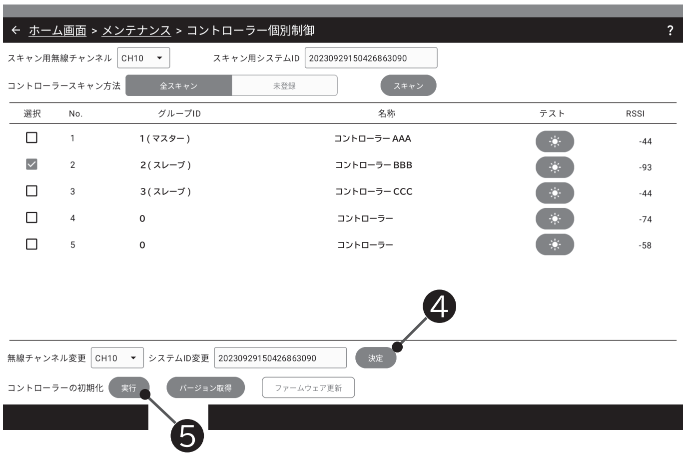
●無線チャンネルやシステムを変更する場合
▼ からチャンネルを選択し、システムを変更する場合は ［　　］ にシステムID(20桁)を入力後、決定 をタップする

5

●コントローラーを初期化する場合
「コントローラーの初期化」の 実行 をタップする
⇒コントローラーは未登録の状態に戻ります

※コントローラーに登録された照明器具に対しても初期化を行いますので、照明器具の初期化も必要な場合は、対象の照明器具の電源を入れた上で実行してください。

※バージョン確認やファームウェア更新については専門の担当者が行いますので使用しないでください。

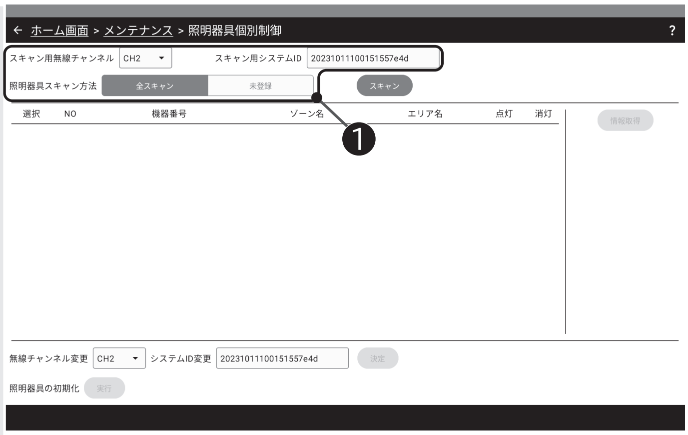


５－３　　照明器具個別制御

・無線チャンネル、システムＩＤを指定して照明器具をスキャンし、選択した照明器具の状態確認や無線チャンネル、システムＩＤの変更、設定の初期化を行うことができます。
・本操作はタブレットと照明器具が直接通信して行うため、対象の照明器具の近くで行ってください。

1

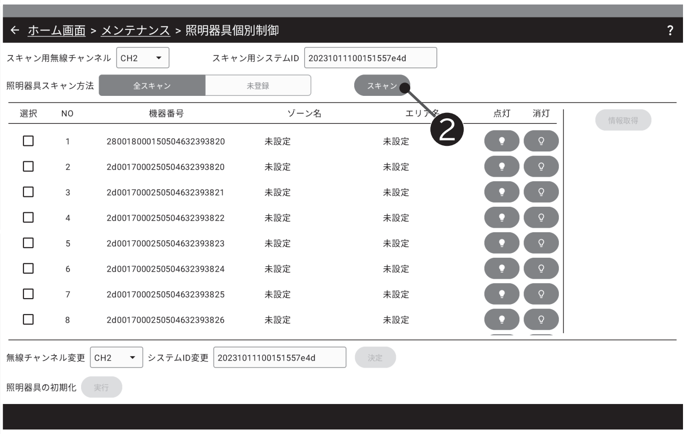
●**未登録の**照明器具をスキャンする場合
[未登録] をタップする
●現在のシステムに**登録済の**照明器具をスキャンする場合
[全スキャン] をタップする
●上記以外の場合（**現在のシステム以外の**照明器具をスキャンする場合）
スキャン用無線チャンネルを [▼] から選択し、スキャン用システムIDを [　　] に入力、その後 [全スキャン] をタップする



2

(スキャン)をタップする
⇒通信可能な照明器具の一覧を表示

※電源が入っている照明器具をスキャンして表示します。
※スキャン時間は約2～3分です。
　スキャン中に他の操作はしないでください。



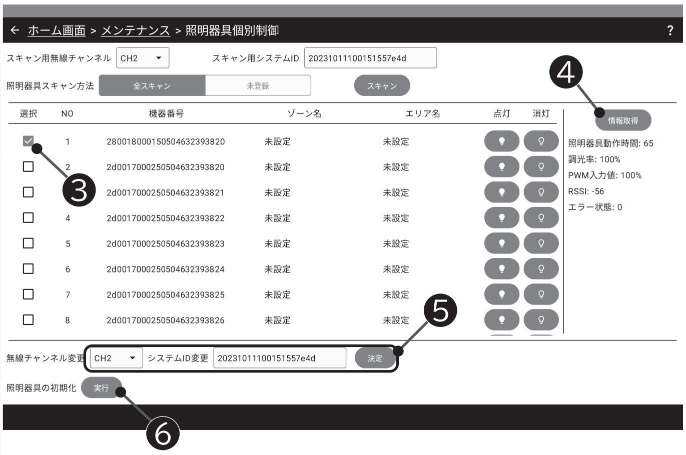
3

操作対象とする照明器具の [　] にチェックを入れる（１台のみ）

※照明器具の位置を確認したい場合は（点灯）（消灯）をタップし、点灯/消灯させてください。

4

●情報取得のみの場合
(情報取得)をタップする



5

●無線チャンネルやシステムを変更する場合
[▼] からチャンネルを選択し、システムを変更する場合は [　　] にシステムID(20桁)を入力後、(決定)をタップする

6

●初期化する場合
「照明器具の初期化」にて(実行)をタップする

システムに登録された照明器具を初期化すると調光操作ができなくなります。十分に注意して行ってください。

5－4　データ管理

・タブレットに保存されているシステムの情報をファイルとして出力できます。
・出力したファイルは他のタブレットのインポート画面で読み込むことで、同じ状態のタブレットを作成することができます。

※現在のシステムだけでなく、タブレット内に保存されている全てのシステムが出力されます。
※複数台のタブレットでシステムを操作している場合は、他のタブレットで変更した内容を「システムデータ取得」にて取得し、タブレットの状態を最新の状態にすることを推奨します。

1 システムデータ取得をタップし、タブレットを最新の状態にする

2 エクスポートをタップする

3 ファイル保存画面にて任意の場所に保存する

※エクスポートしたファイルはUSBメモリやPCに移動させ、他のタブレットで「1-1 システム選択＞インポート」を行ってください。

5－5　システム情報

・システム名の変更や、タブレットからシステムを削除することが可能です。
・また、タブレットアプリで使われているオープンソースのライセンス情報を確認できます。

※システムを削除する場合は、登録されているコントローラーや照明器具に記録されている情報の削除も行うため、全ての機器の電源が入っている状態で行ってください。

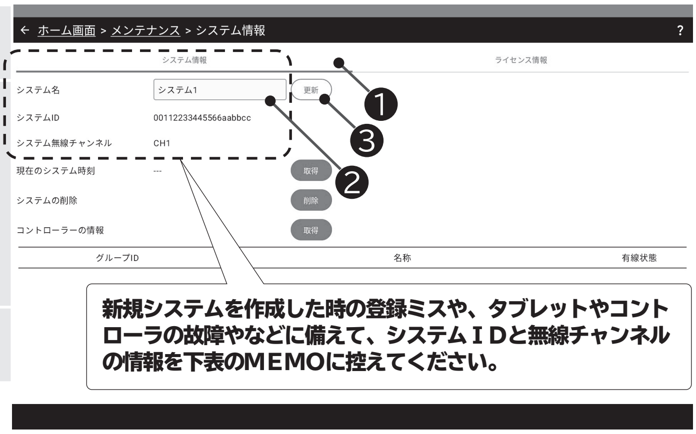
●システム名を変更する場合

1 「システム情報」のタブをタップする

2 「システム名」の［　　］に変更したい名称を入力する。

※最大文字数20文字、 全角かな・カナ・漢字、全角/半角英数字、記号 (ー、-、＿、 _のみ) が使用可能です。

3 (更新)をタップする



●システムを初期化する場合

1 「システム情報」のタブをタップする

一度初期化すると復元できません。
十分に注意して行ってください。

2 システムに登録された全てのコントローラーや照明器具の電源が入っていることを確認する

すべて電源が入っていることを確認してください。
電源の入っていない機器は初期化が行えません。
(以後登録不可となります)

3 「システムの削除」で(削除)をタップする

4 確認画面にて「YES」をタップすると、システムに登録されていた機器(照明器具・コントローラーなど)が全て初期化され、システム自体もアプリから消えます。

※機器側の情報削除漏れに備えて、システム削除前に「5-4 データ管理＞エクスポート」でシステム情報を保存しておくことを推奨します。

●ライセンス情報を確認する場合

1 「ライセンス情報」のタブをタップする

2 各項目の(　　)をタップする

●システム情報（MEMO）

No.	システム名	システムＩＤ （20桁）	システム 無線チャンネル
			CH
			CH
			CH

※表の行が足りない場合は、P38のMEMOに記入してください。

6　ケース別操作手順　−1

No.	ケース	操作内容	参照箇所
1	新しくシステムを作る	「システム選択」にて、新規システム作成からシステム名を入力し、コントローラーの登録、コントローラー間の接続確認、照明器具の登録、時刻設定、無線チャンネルの設定を行います。	P6「新規システム作成手順」
2	照明器具をゾーン、エリアに割り当てる	「運用設定>レイアウト設定>ゾーン設定/エリア設定」にて、 照明器具をゾーンに割り当て、ゾーンをエリアに割り当てます。	P18「3-1-1 ゾーン設定」 P19「3-1-2 エリア設定」
3	時間ごとに調光率をかえる	①「運用設定＞スケジュール設定＞DAYスケジュール設定」にて、時刻ごとの調光率を設定します。 ②「照明器具操作＞エリア／ゾーンごとの操作」にて、制御対象とするエリア/ゾーンに対して「モード」をスケジュールとし「DAY/WEEK」にて設定したDAYスケジュールを選択してください。	P23「3-3スケジュール設定」 P27「4-1or2 エリア/ゾーンごとの操作」
4	１週間のスケジュールを組む	①各曜日に割り当てるスケジュールを「運用設定>スケジュール設定>DAYスケジュール設定」にて用意します。 ②「運用設定>スケジュール設定>WEEKスケジュール設定」にて、用意したDAYスケジュールを各曜日に割り当てます。 ③「照明器具操作＞エリア／ゾーンごとの操作」にて、制御対象とするエリア/ゾーンに対して「モード」をスケジュールとし「DAY/WEEK」にてWEEKスケジュールを選択してください。	P23「3-3 スケジュール設定」 P27「4-1or2 エリア/ゾーンごとの操作」
5	特別な日のスケジュールを組む	①特定日に割り当てるスケジュールを「運用設定>スケジュール設定>DAYスケジュール設定」にて用意します。 ②「運用設定>スケジュール設定>特定日スケジュール設定」にて、指定した月日のDAYスケジュールを割り当てます。 ③「照明器具操作＞エリア／ゾーンごとの操作」にて、制御対象とするエリア/ゾーンに対して「モード」をスケジュールとし「特定日」をONにします。また、特定日以外のスケジュールを「DAY/WEEK」に設定してください。	P23「3-3 スケジュール設定」 P27「4-1or2 エリア/ゾーンごとの操作」
6	照明器具の調光を行う (スケジュール設定を運用せず、マニュアルで操作する)	「照明器具操作＞エリア／ゾーンごとの操作」にて、制御対象とするエリア/ゾーンに対し、「モード」をマニュアルとし、「調光率」を設定します。	(P17「3-1 レイアウト設定」) P27「4 照明器具操作」
7	運用設定で設定された調光率を全体的に抑える (節電対策を行う)	「照明器具操作>システム操作」にて「減光モード」を選択し、「電力調整率/調光率」を設定します。	P28「4-3 システム操作」 ＞モード選択：「減光モード」
8	システム全体を一定の調光率で制御する (運用設定を無視する)	「照明器具操作＞システム操作」にて「強制モード」を選択し、「電力調整率/調光率」を設定します。	P28「4-3 システム操作」 ＞モード選択：「強制モード」
9	昼光利用をする (明るさセンサーによる制御を行う)	①「運用設定＞外部入力設定＞明るさセンサー設定」にて、明るさを検出するコントローラーに対し、「目標値」、「上限/下限調光率」を設定します。 ②「運用設定＞スケジュール設定＞DAYスケジュール設定」にて、昼光利用したい時間帯を選択し、「明るさ連動」で「明るさセンサー設定」を行ったコントローラーを選択します。WEEKスケジュールで運用する場合は、「明るさ連動」を設定したDAYスケジュールをWEEKスケジュールに設定します。 ③「照明器具操作＞エリア/ゾーンごとの操作」にて、制御対象とするエリア/ゾーンに対し、「モード」をスケジュールとし、「DAY/WEEK」に「明るさ連動」を設定したスケジュールを選択してください。	P21「3-2-1 明るさセンサー設定」 P24「3-3-1 DAYスケジュール設定」 P26「3-3-2 WEEKスケジュール設定」 P27「4-1or2 エリア/ゾーンごとの操作」
10	PWM入力による制御を行う	①「運用設定＞外部入力設定＞PWM制御設定」にて、任意の「PWM制御No.」に対し、「動作モード」、「最大/最小調光率」を設定します。 「最大／最小調光率」は「動作モード」がMIXの場合のみ有効です。 ②「照明器具操作＞エリア/ゾーンごとの操作」にて、制御対象とするエリア/ゾーンに対し、「PWM制御」に設定した「PWM制御No.」を選択してください。	P22「3-2-2 PWM制御設定」 P27「4-1or2 エリア/ゾーンごとの操作」
11	初期照度補正を行う	「照明器具操作」にて対象のゾーン/エリアを選択し、照度補正をONに設定してください。	P27「4-1or2 エリア/ゾーンごとの操作」 ＞照度補正
12	図面をタブレットに取り込み、閲覧する	①表示したいPDF図面をタブレットのストレージに保存します。 ②「運用設定>レイアウト図設定」にてPDFの図面をアプリに取り込みます。 ③「照明器具操作＞レイアウト確認」にて閲覧したい図面を選択してください。	P20「3-1-3 レイアウト図設定」 P28「4-4 レイアウト確認」
13	照明器具を取り替える	(1)システムから照明器具を削除する	
		①交換したい照明器具が登録されているシステムを「システム選択」にて選択します。 ②「メンテナンス＞登録機器情報取得/削除」にて対象の照明器具を選択し、登録解除を行ってください。	P30「5-1 登録機器情報取得/削除」
		(2)システムに照明器具を追加する	
		③交換した照明器具の電源をいれておきます。 ④「初期設定＞照明器具登録」にて登録するコントローラーを選択し、未登録スキャンを行い、表示された照明器具が交換した照明器具か確認した上で登録します。 ⑤「運用設定＞ゾーン/エリア設定」にてゾーン/エリアへの割り当てを行ってください。	P12「1-1 システム選択」 P15「2-3 照明器具登録」 ＞未登録スキャン P18「3-1-1 ゾーン設定」 P19「3-1-2 エリア設定」

No.	ケース	操作内容	参照箇所
14	コントローラーを取り替える	(1)システムからスレーブコントローラーを削除する	
		①交換したいコントローラーが登録されているシステムを「システム選択」にて選択します。 ②「メンテナンス＞登録機器情報取得/削除」にて対象のコントローラーを選択し、登録解除を行います。コントローラーに登録している照明器具も登録解除が行われるため、対象の照明器具の電源を入れた上で行ってください。	P12「1-1 システム選択」 P30「5-1 登録機器情報取得/削除」
		(2)システムにスレーブコントローラーを追加する	
		③交換したいコントローラーの電源を入れておきます。 ④「初期設定＞コントローラー登録」にて未登録スキャンを行い登録します。 ⑤「コントローラー間接続確認」を行ってください。	P13「2-1 コントローラー登録」 ＞未登録スキャン P14「2-2 コントローラー間接続確認」
15	システムからマスターコントローラーを削除する	①システムに登録されている全ての機器の電源をいれます。 ②「メンテナンス＞システム情報」にてシステムの削除を行ってください。	P34「5-5 システム情報」 ＞システムの削除
16	タブレットを追加する タブレットを取り替える	①もとのタブレットで、「メンテナンス＞データ管理」にて「システムデータ取得」を行い「エクスポート」でファイルを保存します。 ②エクスポートしたファイルを、追加するタブレットにコピーし、「システム選択」にてエクスポートしたファイルを「インポート」してください。	P33「5-4 データ管理」 ＞システムデータ取得 ＞エクスポート P12「1-1 システム選択」 ＞インポート
17	照明器具の登録先コントローラーを変更する	①「メンテナンス＞登録機器情報取得/削除」にて変更したい照明器具の登録解除を行います。 ②「初期設定＞照明器具登録」にて変更先のコントローラーを選択し、未登録スキャンにて照明器具を検索し、登録します。 ③照明器具に「運用設定＞ゾーン/エリア設定」などの割り当てをしてください。	P30「5-1 登録機器情報取得/削除」 ＞登録解除 P15「2-3 照明器具登録」 ＞未登録スキャン P18「3-1-1 ゾーン設定」など
18	使用する無線チャンネルを変更する	①システムに登録されている全ての機器の電源入れます。 ②「初期設定＞無線チャンネル変更」にて変更先のチャンネルを選択し、適用してください。	P16「2-5 無線チャンネル変更」
19	1台のタブレットで複数のシステムを切り替えて操作する	「システム選択」にてシステムを選択してください。	P12「1-1 システム選択」 ＞既存システム選択
20	複数のタブレットで同じシステムを操作する	No.16『タブレットを追加する/タブレットを取り替える』の手順と同様に、エクスポートしたファイルを次のタブレットにインポートしてお使いください。	P33「5-4 データ管理」 ＞システムデータ取得 ＞エクスポート P12「1-1 システム選択」 ＞インポート
21	コントローラーに登録された照明器具を確認したい(照明器具の登録先のコントローラーを確認したい)	「メンテナンス＞登録機器情報取得/削除」にてコントローラを選択して確認ください。	P30「5-1 登録機器情報取得/削除」
22	照明器具の電源が入っていないまま、 コントローラーを登録解除してしまった	①削除してしまったコントローラーに登録された照明器具の電源を入れ、照明器具の近くに移動して「メンテナンス＞照明器具個別制御」にて全スキャンを行います。 ②点灯/消灯で器具を確認、選択し、「初期化」をしてください。	P32「5-3 照明器具個別制御」 ＞全スキャン
23	照明器具の電源が入っていないまま、 無線チャンネルを変更してしまった	新規システム作成時	
		①対象の照明器具の電源をいれます。 ②「メンテナンス＞照明器具個別制御」にて、未登録スキャンを行います。 ③表示された照明器具を選択し、無線チャンネル・システムIDを確認・変更し、決定します。 ④対象の照明器具が複数ある場合は、それぞれの照明器具に対し③を繰り返してください。	P32「5-3 照明器具個別制御」 ＞未登録スキャン
		システム作成後	
		①対象の照明器具の電源をいれる。 ②「メンテナンス＞照明器具個別制御」にて、変更前の無線チャンネルを「スキャン用無線チャンネル」に設定し、全スキャンを行います。 ③表示された照明器具を選択し、無線チャンネル・システムIDを確認・変更し、決定します。 ④対象の照明器具が複数ある場合は、それぞれの照明器具に対し③を繰り返してください。	P32「5-3 照明器具個別制御」 ＞全スキャン
24	誤って削除したコントローラーを再登録する	①削除してしまったコントローラーに登録された照明器具の電源を入れ、照明器具の近くに移動して「メンテナンス＞照明器具個別制御」にて全スキャンを行います。 ②点灯/消灯で器具を確認、選択し、「初期化」をします。 ③「初期設定＞コントローラー登録」にて未登録スキャンを行い、登録を行います。 ④マスターコントローラーの近くに移動します。 ⑤「初期設定＞コントローラー間接続確認」を行います。 ⑥「初期設定＞照明器具登録」にて追加したコントローラーを選択し、未登録スキャンを行いもともと登録されていた照明器具を検出します。表示された照明器具を選択し、登録をしてください。	P32「5-3 照明器具個別制御」 ＞全スキャン P13「2-1 コントローラー登録」 ＞未登録スキャン P14「2-2 コントローラー間接続確認」 P15「2-3 照明器具登録」 ＞未登録スキャン P18「3-1-1 ゾーン設定」など

6　ケース別操作手順　ー3

No.	ケース	操作内容	参照箇所
25	PWM信号にて指定した範囲の調光を行う	①「PWM制御設定」で任意の「PWM制御No.」に対し、動作モードをMIXに設定し、PWMにて調光したい範囲を最大/最小調光率に設定します。 ②「照明器具操作」で、制御対象とするエリア/ゾーンにおいて、マニュアルまたはスケジュールで調光率を100%に設定し、PWM制御に設定を行った「PWM制御No.」を指定します。	P22「3-2-2 PWM制御設定」 P27「4 照明器具操作」

（MEMO）「5－5 システム情報」のシステムＩＤと無線チャンネルの情報を控える時に使用してください。

No.	システム名	システムＩＤ（20桁）	システム無線チャンネル
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH
			CH

MEMO

「ご相談窓口」

照明サービスセンター

TEL:0120-335-762

（受付時間）土日祝日を除く9:00～16:45
年末年始は休ませていただきます。

●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社グループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。

《発信者番号通知のお願い》
「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12

3-R7476-C(R2)